

## 目 次

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取り組み状況	
①学生確保の見通し	
ア 定員充足の見込み	
1. 福岡県内の年齢別人口の動向を踏まえた長期的な見通し	1
2. 福岡県内の高等学校及び中学校在籍者数による中期的な見通し	1
3. 福岡県内の高等学校を卒業した者の大学進学状況による見通し	1
4. 福岡県内の看護師養成施設の設置状況	1
5. 福岡県内の四年制大学看護師養成課程の志願者動向と定員充足状況	2
6. 福岡県内の看護系志願者の状況	2
イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要	3
ウ 学生納付金の設定の考え方	4
②学生確保に向けた具体的な取り組み状況	
ア 学校訪問	4
イ オープンキャンパス	5
③既設大学の状況	5
(2) 人財需要の動向等社会の要請	
① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的 (概要)	
ア 養成する人材	6
イ 養成する能力	6
② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	
ア 看護基礎教育における学士課程の必要性	6
イ 福岡県における看護師等確保の状況	7
ウ 地域からの要望	8
エ 地域における人材確保の見通し	8

## (1) 学生確保の見通し及び申請者としての取り組み状況

### ①学生確保の見通し

#### ア 定員充足の見込み

第一薬科大学看護学部では、地域社会における看護職員の不足状況や需給見通し、実際の病院や診療所などを対象とした人材需要に関する基礎調査に基づく本学部卒業生の採用意向を踏まえたうえで、福岡県内における18歳人口の動向や近隣看護関連大学の進学状況、及び福岡県及び通学可能な佐賀県の一部に所在する高等学校の在学2年生に対する進学需給調査の結果を総合的に勘案し、看護学部の入学定員80名の充足については十分に見込まれると判断される。

##### 1. 福岡県内の年齢別人口の動向を踏まえた長期的な見通し

平成30年度の福岡県内の年齢別人口を見ると、入学対象年齢の17歳人口47,649から15年後の2歳人口44,987人まで微増減を繰り返し全体的には減少している。その減少率(2歳人口/17歳人口)は0.944であり、29年度の全国での減少率(1歳人口985/16歳人口1,163)0.847よりも非常に緩やかであり、長期的に見ても県内を募集対象とする看護学部の入学定員を確保できるものと判断できる。

(資料1) 福岡県の年齢別人口

(資料2) 全国の年齢別人口

##### 2. 福岡県内の高等学校及び中学校在籍者数による中期的な見通し

平成30年度の学校基本調査によると、看護学部開設年に受験対象者となる福岡県内の高等学校(全日制)に在籍している2年生の生徒数は42,423人、開設2年目に対象となる1年生の生徒数は42,683人となっている。

(資料3) 高等学校(全日制)の生徒数

また開設3年以降に受験対象者となる中学校の生徒数は3年生が45,408人、2年生が45,061人、1年生が43,981人であり、高校への進学率(98%)を勘案しても県内の対象者が大幅に減少することは予想されず、中期的には人材確保の見通しがあるものと判断される。

(資料4) 中学校の生徒数

##### 3. 福岡県内の高等学校を卒業した者の大学進学状況による見通し

平成29年度の福岡県の学校基本調査によると、福岡県内の高等学校を卒業した者の過去3年間の大学進学状況は平成27年度54.3%、平成28年度54.4%、平成29年度54.2%とほぼ横ばいであり、全国平均54.7%よりやや低いものの、九州・山口圏では圧倒的に高い。

(資料5) 福岡県内高等学校進路別卒業者の推移

##### 4. 福岡県内の看護師等養成施設の設置状況

福岡県内における看護師等及び准看護師養成施設は、平成30年4月現在68施設(医

師会設立専門学校 17、その他の専門学校 23、高等学校 8、大学 13、大学別科 2 大学院 5) で、入学定員は 4,674 名である。そのうち大学が占める割合は 1,159 名であり、75% を専修学校や高等学校に依存している。この中で、高校卒業後直接看護師を養成する施設（看護師 3 年課程及び大学）の入学定員は 2401 名であり、大学が 48.3% を占めている。

（資料 6）福岡県内の看護師等学校養成所一覧

## 5. 福岡県内の四年制大学看護師養成課程の志願者動向と定員充足状況

福岡県内の私立四年制大学における最近 3 か年の志願状況をみると平成 28 年度は入学定員 910 人に対して志願者は 5464 人と志願倍率は 6.0 倍、平成 29 年度は入学定員 1010 名に対して志願者は 5370 人と志願倍率は 5.3 倍、平成 30 年度は入学定員 1030 名に対し志願者は 5367 人と志願倍率は 5.2 倍と推移している。

定員の充足状況については、平成 28 年度は 112%、平成 29 年度は 113%、平成 30 年度は 111% となっており、県内の私立大学の看護養成課程においては、安定的な志願者数の確保と定員充足を満たしている。

また、本大学と直接競合すると予想される福岡地区の四年制大学は、福岡大学医学部看護学科、福岡看護大学看護学科、国際医療福祉大学福岡看護学部看護学科、純真学園大学保健医療学部看護学科、福岡女学院看護大学看護学科、久留米大学医学部看護学科、聖マリア学院大学看護学科の 7 大学である。7 大学の志願倍率は平成 28 年度が 7.1 倍、平成 29 年度は 5.9 倍、平成 30 年度は 5.9 倍、定員充足状況は平成 28 年度が 114%、平成 29 年度が 114%、平成 30 年度が 115% であり、定員割れを招いている大学は無く、福岡県内平均よりも志願倍率、充足率いずれも高く、福岡地区においては安定した定員の充足を維持している。

（資料 7）近隣大学の志願者状況

このように福岡県内の年齢別人口の動向、高等学校及び中学校の在籍者数、高等学校卒業生の大学進学状況から、中長期的に見て県内の大学進学者の確保については見通しがあるものと判断され、近隣私立大学看護課程の志願者動向と定員充足状況などから、第一薬科大学看護学部看護学科における学生の確保は十分見込まれるものと判断される。

## 6. 福岡県内の看護系志願者の状況

福岡県内の過去 5 年間の看護系養成所の入学状況は、専修学校等が主体となる看護師 3 年課程については、入学者数は 942 名～1,298 名の範囲で増加傾向に推移しており、入試倍率は 2.6 倍以上を維持している。

（資料 17）福岡県看護養成所入学状況（看護師 3 年課程）

同様に 4 年制大学においては、1,159 名～1,311 名の範囲で増加傾向に推移しており、入試倍率は 4.5 倍以上を維持している。

（資料 18）福岡県看護師養成所入学状況（4 年制大学）

平成 30 年度の福岡県内における看護師 3 年課程の入学状況は、定員 1,242 名に対し 3,192 名が受験し、1,237 名が入学しており、倍率は 2.6 倍であった。九州・沖縄・中国地区では沖縄、佐賀に次ぐ順位であり、県内の看護師 3 年課程の需要は高いと考えられる。

(資料 19) 平成 30 年度学校養成所入学状況、都道府県別 (看護師 3 年課程)

平成 30 年度の福岡県の大学 (国公立を含む 13 大学) における看護師の入学状況は、定員 1,218 名に対し 5,921 名が受験し、1,311 名が入学しており、倍率は 4.5 倍であった。九州・沖縄・中国地区では 1 位であり、全国的に見ても上位に位置している。このことから、依然として福岡県内には大学の看護師課程入学に対する高い需要があるものと考えられる。

(資料 20) 平成 30 年度学校養成所入学状況、都道府県別 (4 年制大学)

また、本大学は設置の趣旨で述べたように、他大学に比べ特色といえる薬物療法に強い看護職を養成すること、希望すれば 4 年間で看護師に加え保健師又は助産師の国家試験資格が得られること、交通の便が良好な福岡市中央部に位置し、県内及び佐賀東部・山口西部からの通学が可能なこと等の特性を有している。

これらの本学の特性及び上記で述べた福岡県内の看護職の高い需要を考慮すれば、中長期的にも学生確保の見通しは十分に見込めるものと考えられる。

## イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

平成 30 年 10 月~11 月にかけて、第一薬科大学看護学部看護学科(仮称、設置構想中)の教育をより充実したものにするために、北九州地区を除く福岡県及び佐賀の一部の 99 校における 20 年春卒業予定の在学 2 年生 (主として理工系を専攻される方) に対してアンケートを実施した。回答した高校は 59 校 (調査回収率 59.6%) で、回答者数は 4166 人であった。

(資料 8) アンケートに使用したリーフレット

(資料 9) 高等学校在学 2 年生に対するアンケート調査票

第一薬科大学看護学部の特色に対しては、リーダーシップと惻隱の情を持つ専門職業人の育成については約 73%に当たる 3051 人が、多様な看護の場で多職種と協働できる人材の育成については約 74%に当たる 3069 人が、根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材の育成については約 72%に当たる 3010 人が、薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材の育成については約 72%に当たる 3014 人が「とても魅力を感じる・ある程度魅力を感じる」と回答しており、看護学部の特色に対する学生の高い関心が伺える。

第一薬科大学看護学部に「とても興味・関心がある」と回答した者は入学定員 80 名の約 2.7 倍となる 215 人、「興味・関心がある」と回答した者は 998 人で、1213 人が第一薬科大学看護学部に興味・関心を示している。

また、合格した場合「進学を希望する」と回答した者は入学定員 80 名の約 2.4 倍となる 189 人、「進学先の候補として考える」と回答した者は 1237 人であり、第一薬科大学看護学部看護学科への受験意欲や進学意欲の高さがうかがえることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

(資料 10) 高校生アンケート調査結果

## ウ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、大学の学科運営に係る費用を基本として、更に近隣大学の学納金等を考慮し、受験生に過度な負担とならないように検討した。

この際、入学金については薬学部との整合性を重視し、200,000 円と設定した。また、看護学科は実習が多いことから、他大学と同様に教育充実費を設定した。

(資料 11) 近隣大学の看護課程の学生納付金一覧

## ②学生確保に向けた具体的な取り組み状況

学生確保に向けた具体的な取り組みについては、学生パンフレットの配布をはじめ、高校生向けの一般広報誌媒体による広報活動、ホームページ等の電子媒体等による広報活動を行う。また、看護学部と薬学部は入試対象者に親和性が高いことから、60 年の伝統を有する既存薬学部の広報活動のネットワークを活用した学校訪問による、高等学校の教員及び学生への直接の情報提供を行うこととしている。

さらに、オープンキャンパスや各地域における進学相談会を通じて、看護学部における 3 つのポリシーをはじめとする教育情報について、福岡県及び佐賀県の一部の高校生や保護者に対し広く周知を図る。

### ア 学校訪問

現在本学では学校訪問を 5 期に区分し、時期に応じた実施内容を定めている。来年度については以下の通り計画する。

実施回	実施期間	実施内容
第 1 次	4/15(月)～4/26(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬剤師国家試験合格状況、卒業生の進路状況報告</li> <li>・ 指定校推薦追加希望確認</li> <li>・ 5～6 月開催オープンキャンパス PR</li> </ul>
第 2 次	6/3(月)～7/12(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新年度パンフレット配布</li> <li>・ 入試概要説明</li> <li>・ 指定校推薦、公募制推薦、AO入試案内</li> <li>・ 7～9 月開催オープンキャンパス PR</li> </ul>
第 3 次	9/10(火)～10/11(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定校推薦、公募制推薦、AO入試案内</li> <li>・ 薬大祭同時開催入試説明会案内</li> <li>・ 三者面談後の受験希望者確認</li> </ul>

第4次	11/11(月)～ 12/13(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試出願促進</li> <li>・入試説明会案内</li> </ul>
第5次	1/6(月)～3/13(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試状況説明、一般入試等出願促進</li> <li>・入試説明会案内</li> <li>・春のオープンキャンパス(2021年度受験生対象)PR</li> </ul>

現在、訪問エリアは、九州7県・沖縄県並びに山口県としている。訪問校数は、高等学校424校・予備校43校の合計467校を選定している。

看護学部については、認可申請期間中の1次・2次については、看護学部の設置の趣旨・目的・特性等の概要PRに留め、認可予定後の3次以降に募集要項の配布、指定校推薦、公募推薦の実施を速やかに行う。この際、看護学部の特性を踏まえ、福岡、山口西部、熊本北部、佐賀東部地区を重点として、密度の高い高校訪問を実施する。

### イ オープンキャンパス

学生確保に向けてオープンキャンパスは特に重視し、3～9月に開催している。来年度は3月24日(日)、4月28日(日)、6月16日(日)、7月14日(日)、7月21日(日)、8月4日(日)、8月10日(日)、8月18日(日)、9月22日(日)、10月27日(日)及び6月9日(日)沖縄、7月28日(日)鹿児島の12回を計画している。特に認可予定後の9月及び10月については看護学部重点を絞って行う予定である。

### ③既設大学の状況

同一法人内にある神戸医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科(兵庫県神崎郡福崎町)の定員超過率は0.7に達していない。このような志願者減の背景には、一般的には全国的な社会福祉学科志願者の急速な減少がある。その理由としては「社会福祉士」の資格は看護師や理学療法士のように業務独占の資格ではないため、その資格を取得しなくても相談業務に就くことができること、「介護福祉士」は福祉現場での労働環境等が若者に敬遠されていることが考えられる。

平成29年度に定員を200名から170名に削減するとともに、出願の際に選択していたコース制を廃止し、学生の学びの状況に応じて2年次進級時に4つの専攻を選択し、資格や科目が横断的に選択できるようにカリキュラムを変更した。こども福祉専攻では平成30年度から幼稚園教諭の免許が取得出来るようになり、保育士とのダブルライセンス取得により時代の要請に合った幼児教育ができるようになった。医療福祉心理専攻では今年度より公認心理師の国家資格ができ、精神保健福祉士と公認心理師、社会福祉士と公認心理師のダブルライセンスにより単独の資格より多角的な心的支援が可能となった。初年度であったこともあり受験生にはPR不足であった反省を踏まえ、上記利点を高校訪問、オープンキャンパスで積極的に周知する。

また、大阪市天王寺区にある経営福祉ビジネス学科で多くの留学生を受け入れているノウハウを活用し、今後は、外国人介護福祉士の就労滞在が認められたことに対応し、

正規留学による外国人介護福祉士の養成を推進する。

さらに福祉・健康・医療サービス等の分野で、地域社会に貢献できる人材の育成に努め、地元が抱える生活問題の聞き取り調査の実施、健康スポーツコミュニケーション学科を主体とした、健康増進を目的とする「ふくさきマラソン」等のスポーツイベントの開催、地域の特産品「もちむぎ」を利用したレシピ本の作製・発行や、もちむぎスイーツの開発等による健康効果のアピール等を通して大学の魅力化の向上を図り、地元地域からの更なる信頼を得られるよう努めていく。

## (2) 人財需要の動向等社会の要請

### ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

看護学部は「惻隱の情を持った豊かな人間性を育み、専門職業人としての基盤を備え、広く社会に貢献し、看護学の発展に寄与する資質を持った看護実践者を養成する。」ことを教育の目的とする。

#### ア 養成する人材

看護学部では、学部教育における教育の目的を踏まえた上で、「医療の高度化と国際化、少子超高齢・多死社会と変動する社会情勢に併せ、人々の多様化・複雑化・増大化した保健医療ニーズに対応するための看護を探究し、豊かな人間性と倫理観をもって、理論的、科学的に基礎的看護を実践できる看護職者を養成する」こととする。

#### イ 養成する能力

看護各部では養成する人材像を踏まえて、以下の通り、養成する能力を定めることとする。

- 1 リーダーシップと惻隱の情を持った職業人の養成
- 2 根拠に基づいて基礎的な看護を実践する能力の養成
- 3 看護を必要とする多様な場での多職種や地域と連携・協働する能力の養成
- 4 薬剤による治療や予防を看護の視点でとらえられる強化された能力の養成

### ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

#### ア 看護基礎教育における学士課程の必要性

福岡県内における看護師及び准看護師養成施設は、平成 30 年 4 月現在 68 施設（医師会設立専門学校 17、その他の専門学校 23、高等学校 8、大学 13、大学別科 2 大学院 5）で、入学定員は 4,674 名である。そのうち大学が占める割合は 1,159 名であり、75%を専修学校や高等学校に依存している。

(資料 6) 福岡県内の看護師等学校養成所一覧

一方、厚生労働省が看護基礎教育の充実の方向性について幅広い観点から論議を行う

ことを目的として設置された「看護基礎教育のあり方に関する懇談会」の報告においては、目指すべき教育として「いかなる状況に対しても、知識、思考、行動というステップを踏み最善な看護を提供できる人材として成長していく基盤となるような教育」を提供することが必要不可欠とされ、「将来的には、看護基礎教育の期間の延長を図り、大学での基礎教育に移行していく必要がある」との方向性をしめすとともに、「将来的には大学教育を主体とした方向で看護基礎教育の充実を図る必要がある」との報告がなされている。

(資料 12) 看護基礎教育のあり方に関する懇談会 論点整理

また、日本看護協会においても、現在の看護の現場においては対象者の複雑性・多様性に対応した、より総合的な看護ケアの提供が求められており、看護師には様々な情報を統合し、その上でタイムリーに判断・対応していくことが求められているにもかかわらず、現在の看護師基礎教育の内容は、複雑な状況にある対象者を想定したものとはなっていないとの認識の下、看護師基礎教育の4年制化を強力に推進している。

## イ 福岡県における看護師等確保の状況

県内の就業看護職員数は、平成 28(2016)年 12 月末現在で、平成 20(2008)年と比較して 9,769 人増加し 78,058 人となっているが、平成 22(2010) 年度に策定した「福岡県第 7 次看護職員需給見通し(平成 23(2011)年～27(2015)年)」における平成 27(2015)年の需要見込み数 80,634 人を下回っている。

福岡県が「全ての県民が生涯を通じて心身ともに健康で生活できるよう、いつでも、どこでも、安心して必要な保健医療サービスを受けることができる体制の整備」を目指して、平成 30 年から平成 35 年を実施期間として定めている第 7 次「福岡県保健医療計画」では、「今後、医療ニーズが高い在宅療養者や施設入所者が増加する中で、地域・在宅において安心して医療を受けられるよう訪問看護や介護施設における看護職員の確保と質の向上が重要となります」としている。

また、同計画では、「看護職員の県内の養成定員については、平成 22(2010)年度と平成 28(2016)年度を比較すると 4,274 人から 4,514 人と 240 人増加しています。少子化の進展に伴い受験者が、今後さらに減少することが予想されることから、看護職を希望する者を確保する必要があります」としている。

福岡県における人口 10 万人当たりの保健師数は全国平均 40.4 人に対し 34.7 人、助産師数は全国平均 28.2 人に対し 26.7 人といずれも下回っている。

更に、福岡県における平成 27(2015)年度看護職員離職率は 11.8%で、全国の 10.8%に比べ 1.0%高くなっており、特に新人看護職員は 9.2%で、全国の 7.8%に比べ 1.4%高く、平成 26(2014)年度と比べると 1.4%増加している。

このように、看護職の需要と供給のバランスからも質の高い看護職の安定的な確保が求められている。

## ウ 地域からの要望

福岡市は医療や介護を受ける割合が高くなる 75 歳以上の方が 2025 年には 23 万人と現在の 1.5 倍となる認識のもと、高齢者が住み慣れた地域で安心して最後まで暮らしていくためには医療・福祉を担う人材の確保と質の向上を図るとともに、多職種連携によるネットワークの構築において看護師の役割が重要になるとの見通しのもと、平成 31 年 3 月 5 日付で、福岡市長から文部科学大臣に対して、学校法人都築学園第一薬科大学看護学部看護学科設置について要望書が提出された。

(資料 13) 福岡市要望書

また、福岡県医師会から、福岡市における医療機関の運営においても、看護職の確保は喫緊の課題となっていることから、地域医療に貢献する看護専門職の安定的な供給を期待し、地域医療活動の円滑な推進と発展のために、第一薬科大学学長に対し、看護学部新設について要望書が提出された。

(資料 14) 福岡市医師会要望書

## エ 地域における人材確保の見通し

第一薬科大学看護学部の設置を進めるうえで、地域社会の人材需要や卒業後の具体的な進路の見通しなどについて検証するために、福岡県及び佐賀県に所在する病院や診療所及び地域包括センターなどの医療機関等を対象として、看護職員の充足状況及び看護師の養成や看護学部の必要性、第一薬科大学看護学部の卒業生に対する採用意向などに関する基礎調査を実施した。661 機関に対し調査を依頼し 163 機関(調査回収率 24.7%)の回答を得た。

(資料 15) 医療機関等に対するアンケート調査票

福岡県および佐賀県に所在する病院や診療所などにおける看護職員の充足状況については、163 機関の約 59%にあたる 96 機関が未充足(若干不足、不足、非常に不足を含む)の状況であると回答しており、看護師の人材育成を目的とする大学の設置については、163 機関の約 94%にあたる 154 機関がその必要性を認めている。

第一薬科大学看護学部の特色に対しては、リーダーシップと惻隱の情を持つ専門職業人の育成については約 90%に当たる 144 機関が、多様な看護の場で多職種と協働できる人材の育成については約 95%に当たる 152 機関が、根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材の育成については約 94%に当たる 150 機関が、薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材の育成については約 86%に当たる 137 機関が、「とても魅力を感じる・ある程度魅力を感じる」と回答しており、看護学部の特色は広く医療機関の賛同を得られているものと推察される。

第一薬科大学看護学部の卒業生の採用意向については、163 機関の約 83%にあたる 135 機関が「採用したい・採用を検討したい」としており、左記 135 機関の採用予定数

は1名が56機関、2名が36機関、3名が22機関、4名以上が4機関であり、総数では211名(定員の2.64倍)の採用が伺えることから、全体の調査回収率24.7%を考慮すれば、看護学科定員80名の卒業後の進路は十分に見通しがあるものと考えられる。

(資料16) 人材需給に関する基本調査結果

## 添付資料（資料 1~20）

- 資料 1 福岡県の年齢別人口
- 資料 2 全国の年齢別人口
- 資料 3 高等学校（全日制）の生徒数
- 資料 4 中学校の生徒数
- 資料 5 福岡県内高等学校進路別卒業者の推移
- 資料 6 福岡県内の看護師等学校養成所一覧
- 資料 7 近隣大学の志願者状況
- 資料 8 アンケートに使用したリーフレット
- 資料 9 高等学校在学 2 年生に対するアンケート調査票
- 資料 10 高校生アンケート調査結果
- 資料 11 近隣大学の看護課程の学生納付金一覧
- 資料 12 看護基礎教育のあり方に関する懇談会 論点整理
- 資料 13 福岡市要望書
- 資料 14 福岡市医師会要望書
- 資料 15 医療機関等に対するアンケート調査票
- 資料 16 人材需給に関する基本調査結果
- 資料 17 福岡県看護養成所入学状況（看護師 3 年課程）
- 資料 18 福岡県看護師養成所入学状況（4 年制大学）
- 資料 19 平成 30 年度学校養成所入学状況、都道府県別（看護師 3 年課程）
- 資料 20 平成 30 年度学校養成所入学状況、都道府県別（4 年制大学）

## 福岡県の年齢別人口

平成 30 年 9 月 1 日 現在

市区町村名： 県計

区 分 年 齢	人 口			年 齢 別 割 合			性 比
	総 数	男	女	総 数	男	女	
総 数	5,111,773	2,418,159	2,693,614	100.0	100.0	100.0	89.8
世 帯 数	2,278,080	-	-	-	-	-	-
出 生 者 数	3,713	1,878	1,835	0.1	0.1	0.1	102.3
平 均 年 齢	46.3	44.4	48.0	-	-	-	-
年 齢 中 位 数	46.8	45.0	48.6	-	-	-	-
年 少 人 口	672,380	344,067	328,313	13.2	14.2	12.2	104.8
生 産 年 齢 人 口	2,989,550	1,459,779	1,529,771	58.5	60.4	56.8	95.4
老 年 人 口	1,387,593	579,377	808,216	27.1	24.0	30.0	71.7
年 少 人 口 指 数	22.5	23.6	21.5	-	-	-	-
老 年 人 口 指 数	46.4	39.7	52.8	-	-	-	-
従 属 人 口 指 数	68.9	63.3	74.3	-	-	-	-
老 年 化 指 数	206.4	168.4	246.2	-	-	-	-
0 ~ 4 歳	218,616	111,884	106,732	4.3	4.6	4.0	104.8
0 歳	42,320	21,423	20,897	0.8	0.9	0.8	102.5
1 歳	43,664	22,367	21,297	0.9	0.9	0.8	105.0
2 歳	44,987	23,179	21,808	0.9	1.0	0.8	106.3
3 歳	44,091	22,470	21,621	0.9	0.9	0.8	103.9
4 歳	43,554	22,445	21,109	0.9	0.9	0.8	106.3
5 ~ 9 歳	228,170	116,851	111,319	4.5	4.8	4.1	105.0
5 歳	44,699	22,834	21,865	0.9	0.9	0.8	104.4
6 歳	45,050	23,116	21,934	0.9	1.0	0.8	105.4
7 歳	46,506	23,982	22,524	0.9	1.0	0.8	106.5
8 歳	45,881	23,413	22,468	0.9	1.0	0.8	104.2
9 歳	46,034	23,506	22,528	0.9	1.0	0.8	104.3
10 ~ 14 歳	225,594	115,332	110,262	4.4	4.8	4.1	104.6
10 歳	46,699	23,759	22,940	0.9	1.0	0.9	103.6
11 歳	45,642	23,364	22,278	0.9	1.0	0.8	104.9
12 歳	44,291	22,709	21,582	0.9	0.9	0.8	105.2
13 歳	43,925	22,487	21,438	0.9	0.9	0.8	104.9
14 歳	45,037	23,013	22,024	0.9	1.0	0.8	104.5
15 ~ 19 歳	241,011	123,125	117,886	4.7	5.1	4.4	104.4
15 歳	45,702	23,256	22,446	0.9	1.0	0.8	103.6
16 歳	46,734	23,759	22,975	0.9	1.0	0.9	103.4
17 歳	47,649	24,476	23,173	0.9	1.0	0.9	105.6
18 歳	49,654	25,528	24,126	1.0	1.1	0.9	105.8
19 歳	51,272	26,106	25,166	1.0	1.1	0.9	103.7
20 ~ 24 歳	272,723	136,541	136,182	5.3	5.6	5.1	100.3
20 歳	53,084	26,978	26,106	1.0	1.1	1.0	103.3
21 歳	56,069	28,261	27,808	1.1	1.2	1.0	101.6
22 歳	56,691	28,172	28,519	1.1	1.2	1.1	98.8
23 歳	54,812	27,189	27,623	1.1	1.1	1.0	98.4
24 歳	52,067	25,941	26,126	1.0	1.1	1.0	99.3
25 ~ 29 歳	245,019	119,320	125,699	4.8	4.9	4.7	94.9
25 歳	49,350	24,353	24,997	1.0	1.0	0.9	97.4
26 歳	48,374	23,664	24,710	0.9	1.0	0.9	95.8
27 歳	48,236	23,467	24,769	0.9	1.0	0.9	94.7
28 歳	48,683	23,527	25,156	1.0	1.0	0.9	93.5
29 歳	50,376	24,309	26,067	1.0	1.0	1.0	93.3
30 ~ 34 歳	280,779	136,727	144,052	5.5	5.7	5.3	94.9
30 歳	51,031	24,736	26,295	1.0	1.0	1.0	94.1
31 歳	54,405	26,475	27,930	1.1	1.1	1.0	94.8
32 歳	56,313	27,606	28,707	1.1	1.1	1.1	96.2
33 歳	58,401	28,367	30,034	1.1	1.2	1.1	94.4
34 歳	60,629	29,543	31,086	1.2	1.2	1.2	95.0
35 ~ 39 歳	317,150	154,807	162,343	6.2	6.4	6.0	95.4
35 歳	61,278	29,759	31,519	1.2	1.2	1.2	94.4
36 歳	61,812	30,218	31,594	1.2	1.2	1.2	95.6
37 歳	62,373	30,585	31,788	1.2	1.3	1.2	96.2
38 歳	65,044	31,730	33,314	1.3	1.3	1.2	95.2
39 歳	66,643	32,515	34,128	1.3	1.3	1.3	95.3
40 ~ 44 歳	358,928	175,820	183,108	7.0	7.3	6.8	96.0
40 歳	67,546	32,991	34,555	1.3	1.4	1.3	95.5
41 歳	69,288	34,022	35,266	1.4	1.4	1.3	96.5
42 歳	71,111	34,801	36,310	1.4	1.4	1.3	95.8
43 歳	74,354	36,337	38,017	1.5	1.5	1.4	95.6
44 歳	76,629	37,669	38,960	1.5	1.6	1.4	96.7
45 ~ 49 歳	359,735	175,399	184,336	7.0	7.3	6.8	95.2
45 歳	76,881	37,733	39,148	1.5	1.6	1.5	96.4
46 歳	74,355	36,548	37,807	1.5	1.5	1.4	96.7
47 歳	71,281	34,832	36,449	1.4	1.4	1.4	95.6
48 歳	69,239	33,551	35,688	1.4	1.4	1.3	94.0
49 歳	67,979	32,735	35,244	1.3	1.4	1.3	92.9

出典：「福岡県人口移動調査（平成30年9月1日現在）」（福岡県庁）を加工して作成

## 全国の年齢別人口(H29.10.1日現在)

(単位千人)

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	126,706	61,655	65,051	94.8	124,648	60,676	63,973	94.8
0 歳	963	493	470	105.0	947	485	462	105.0
1	1,000	514	486	105.6	985	506	479	105.6
2	960	490	470	104.3	946	483	463	104.3
3	975	499	476	104.9	960	491	468	104.9
4	1,011	517	495	104.5	997	509	488	104.4
5	1,017	520	497	104.7	1,004	513	490	104.7
6	1,045	536	510	105.1	1,033	529	504	105.1
7	1,049	538	511	105.3	1,037	532	505	105.2
8	1,060	543	517	105.1	1,049	537	511	105.1
9	1,080	553	527	105.0	1,069	548	521	105.0
10	1,072	549	523	105.1	1,061	544	518	105.0
11	1,065	545	520	104.8	1,054	540	515	104.8
12	1,067	546	521	104.9	1,057	541	516	104.9
13	1,105	565	540	104.6	1,095	560	535	104.6
14	1,124	576	548	105.2	1,115	571	543	105.2
15	1,158	594	565	105.1	1,148	588	560	105.1
16	1,174	602	572	105.3	1,163	597	567	105.3
17	1,202	619	583	106.2	1,189	613	577	106.2
18	1,212	623	590	105.6	1,191	612	579	105.8
19	1,248	641	607	105.5	1,206	620	585	105.9
20	1,248	641	607	105.6	1,194	614	580	105.7
21	1,239	639	600	106.5	1,180	608	573	106.1
22	1,260	649	611	106.1	1,198	614	583	105.3
23	1,254	645	609	106.1	1,189	609	579	105.2
24	1,226	631	596	105.9	1,160	594	566	105.0
25	1,234	635	599	105.9	1,173	600	572	105.0
26	1,225	628	597	105.3	1,166	596	570	104.5
27	1,245	637	608	104.7	1,184	604	580	104.0
28	1,273	650	623	104.4	1,216	620	596	103.9
29	1,314	671	642	104.6	1,261	644	617	104.3
30	1,349	688	661	104.1	1,298	662	636	104.0
31	1,372	700	672	104.2	1,325	676	649	104.3
32	1,426	724	702	103.2	1,381	702	679	103.4
33	1,472	746	726	102.8	1,429	725	703	103.2
34	1,493	758	736	103.0	1,449	737	712	103.4
35	1,496	757	738	102.6	1,450	737	713	103.3
36	1,512	767	745	102.9	1,471	748	723	103.5
37	1,577	799	778	102.8	1,537	782	756	103.4
38	1,618	821	797	102.9	1,580	804	775	103.7
39	1,681	852	829	102.7	1,645	837	809	103.4
40	1,726	875	851	102.9	1,692	861	832	103.5
41	1,809	917	892	102.8	1,776	903	873	103.5
42	1,889	957	932	102.7	1,857	944	913	103.3
43	1,992	1,011	982	102.9	1,961	997	963	103.6
44	2,027	1,024	1,002	102.2	1,995	1,011	983	102.8
45	1,990	1,008	982	102.6	1,957	995	962	103.4
46	1,936	978	958	102.2	1,904	966	938	103.0
47	1,877	949	929	102.1	1,845	936	909	103.0
48	1,848	932	916	101.8	1,817	920	897	102.6
49	1,806	910	896	101.6	1,776	899	877	102.5

注) \* 女性100人に対する男性の数

出典：「年齢（各歳）男女別人口」（総務省統計局）を加工して作成

## 高等学校(全日制)の生徒数

区分	計	本 科							区分
		計	全 日 制						
			計	男	女	1 学年	2 学年	3 学年	
計	3,236,141	3,226,497	3,141,402	1,583,376	1,558,026	1,051,676	1,050,574	1,039,152	計
北海道	125,168	124,896	120,998	60,447	60,551	40,708	40,589	39,701	北海道
青森	34,902	34,642	33,723	17,235	16,488	11,079	11,360	11,284	青森
岩手	33,689	33,485	33,112	16,813	16,299	10,830	11,112	11,170	岩手
宮城	59,942	59,851	58,414	29,386	29,028	19,617	19,523	19,274	宮城
秋田	23,952	23,916	23,285	11,734	11,551	7,616	7,822	7,847	秋田
山形	30,681	30,559	30,198	15,578	14,620	10,028	10,151	10,019	山形
福島	50,924	50,682	49,822	25,443	24,379	16,309	16,732	16,781	福島
茨城	77,044	76,906	75,466	38,453	37,013	25,333	25,111	25,022	茨城
栃木	53,276	53,276	52,235	26,553	25,682	17,389	17,584	17,262	栃木
群馬	52,160	52,160	50,550	26,410	24,140	16,796	17,023	16,731	群馬
埼玉県	175,655	175,461	170,852	88,407	82,445	57,344	57,263	56,245	埼玉県
千葉県	150,698	150,609	147,878	75,116	72,762	49,965	49,213	48,700	千葉県
東京都	314,385	314,305	301,600	147,170	154,430	101,993	100,252	99,355	東京都
神奈川県	206,714	206,520	199,508	99,543	99,965	67,372	66,395	65,741	神奈川県
新潟県	56,650	56,538	54,762	27,666	27,096	17,976	18,571	18,215	新潟県
富山県	28,286	28,035	27,048	13,804	13,244	8,942	9,179	8,927	富山県
石川県	31,987	31,913	31,334	15,970	15,364	10,355	10,590	10,389	石川県
福井県	22,265	22,191	21,254	10,673	10,581	7,112	7,178	6,964	福井県
山梨県	24,592	24,577	23,905	12,749	11,156	8,025	7,977	7,903	山梨県
長野県	57,223	57,223	55,405	28,113	27,292	18,574	18,643	18,188	長野県
岐阜県	55,400	55,386	53,856	27,143	26,713	18,118	17,841	17,897	岐阜県
静岡県	98,846	98,819	95,909	49,242	46,667	32,118	32,030	31,761	静岡県
愛知県	197,386	197,014	191,623	95,992	95,631	63,944	64,018	63,661	愛知県
三重県	48,350	48,240	46,547	23,412	23,135	15,500	15,494	15,553	三重県
滋賀県	39,466	39,466	38,284	19,822	18,462	12,978	12,842	12,464	滋賀県
京都府	70,815	70,648	69,317	34,185	35,132	23,216	23,023	23,078	京都府
大阪府	226,957	226,780	223,083	111,808	111,275	74,969	74,546	73,568	大阪府
兵庫県	139,954	139,799	134,180	66,361	67,819	44,778	44,602	44,800	兵庫県
奈良県	35,743	35,596	34,580	17,624	16,956	11,529	11,733	11,318	奈良県
和歌山県	26,489	26,422	25,649	12,993	12,656	8,449	8,613	8,587	和歌山県
鳥取県	15,033	14,971	14,584	7,267	7,317	4,869	4,850	4,865	鳥取県
島根県	18,590	18,549	18,232	9,544	8,688	6,110	6,072	6,050	島根県
岡山県	53,688	53,381	52,109	26,485	25,624	17,387	17,388	17,334	岡山県
広島県	71,948	71,866	70,021	35,224	34,797	23,338	23,604	23,079	広島県
山口県	33,868	33,588	33,148	16,475	16,673	10,963	11,256	10,929	山口県
徳島県	19,075	18,997	18,519	9,146	9,373	6,066	6,184	6,269	徳島県
香川県	26,439	26,163	25,780	12,964	12,816	8,716	8,459	8,605	香川県
愛媛県	33,942	33,685	33,330	17,149	16,181	11,124	11,085	11,121	愛媛県
高知県	19,060	18,680	17,748	9,069	8,679	5,854	6,003	5,891	高知県
福岡県	130,736	129,803	126,613	63,657	62,956	42,683	42,423	41,507	福岡県
佐賀県	24,527	24,374	24,108	12,543	11,565	7,873	8,138	8,097	佐賀県
長崎県	37,694	37,397	36,699	18,632	18,067	12,093	12,421	12,185	長崎県
熊本県	47,590	47,068	46,704	23,836	22,868	15,765	15,436	15,503	熊本県
大分県	31,328	30,805	30,235	15,373	14,862	10,054	10,212	9,969	大分県
宮崎県	31,318	30,851	30,277	15,463	14,814	10,057	10,135	10,085	宮崎県
鹿児島県	45,985	44,746	44,607	22,522	22,085	14,953	14,926	14,728	鹿児島県
沖縄県	45,721	45,658	44,311	22,182	22,129	14,809	14,972	14,530	沖縄県

出典:「平成30年度(速報)学校基本調査」(文部科学省)を加工して作成

## 中学校の生徒数

区分		生徒数					
		計	男	女	1学年	2学年	3学年
計		3,251,684	1,662,479	1,589,205	1,052,517	1,087,419	1,111,748
北海道	青森	126,985	64,673	62,312	40,746	42,264	43,975
	岩手	32,137	16,343	15,794	10,089	10,788	11,260
	宮城	31,732	16,151	15,581	10,047	10,616	11,069
	秋田	59,344	30,380	28,964	18,986	19,775	20,583
山形	福島	23,034	11,709	11,325	7,406	7,763	7,865
	茨城	28,417	14,469	13,948	9,089	9,572	9,756
	栃木	49,650	25,423	24,227	15,861	16,539	17,250
	群馬	75,330	38,581	36,749	24,040	25,293	25,997
東京都	山梨	52,936	27,131	25,805	17,286	17,529	18,121
	東京	52,809	27,122	25,687	16,949	17,596	18,264
	神奈川	186,891	95,965	90,926	60,984	62,415	63,492
	新潟	157,979	80,999	76,980	51,060	53,149	53,770
富山県	石川	300,083	152,361	147,722	97,805	100,208	102,070
	福井	225,555	115,457	110,098	73,232	75,248	77,075
	山梨	55,315	28,502	26,813	17,732	18,519	19,064
	長野	27,879	14,320	13,559	9,010	9,317	9,552
岐阜県	静岡県	30,699	15,627	15,072	9,856	10,162	10,681
	愛知	21,304	10,901	10,403	7,011	7,110	7,183
	三重	22,020	11,362	10,658	7,134	7,325	7,561
	滋賀	56,800	29,049	27,751	18,414	18,924	19,462
京都府	大阪府	56,159	28,620	27,539	18,142	18,598	19,419
	兵庫県	99,220	50,906	48,314	32,008	33,369	33,843
	奈良	206,910	105,485	101,425	67,146	69,597	70,167
	和歌山	48,625	24,754	23,871	15,557	16,288	16,780
鳥取県	徳島県	40,961	21,055	19,906	13,271	13,715	13,975
	香川県	66,058	33,439	32,619	21,808	21,932	22,318
	愛媛県	225,305	115,176	110,129	72,508	75,581	77,216
	高知県	145,111	74,133	70,978	46,865	48,651	49,595
福岡県	福岡県	36,791	19,249	17,542	11,852	12,251	12,688
	佐賀県	24,480	12,532	11,948	7,872	8,066	8,542
	長崎県	15,063	7,649	7,414	4,873	4,996	5,194
	熊本県	17,596	8,910	8,686	5,647	5,958	5,991
鹿児島県	鹿児島県	51,267	26,527	24,740	16,600	17,143	17,524
	沖縄県	75,049	38,395	36,654	24,402	25,011	25,636
	徳島県	34,467	17,663	16,804	11,103	11,564	11,800
	香川県	18,534	9,480	9,054	5,900	6,243	6,391
福岡県	福岡県	26,389	13,349	13,040	8,495	8,950	8,944
	佐賀県	33,942	17,505	16,437	10,826	11,283	11,833
	熊本県	17,432	8,797	8,635	5,693	5,756	5,983
	鹿児島県	134,450	68,475	65,975	43,981	45,061	45,408
佐賀県	佐賀県	23,256	11,869	11,387	7,594	7,815	7,847
	熊本県	36,501	18,697	17,804	11,899	12,168	12,434
	大分県	48,177	24,703	23,474	15,711	16,152	16,314
	宮崎県	29,373	15,079	14,294	9,559	9,743	10,071
鹿嶋	鹿嶋	30,095	15,348	14,747	9,767	10,096	10,232
	沖縄	45,395	23,477	21,918	14,859	15,110	15,426
鹿嶋	鹿嶋	48,179	24,682	23,497	15,842	16,210	16,127

出典:「平成30年度(速報)学校基本調査」(文部科学省)を加工して作成

## 福岡県内高等学校進路別卒業者の推移

表 19 進路別卒業生数(高等学校全日制・定時制課程)の推移

(単位:人、%)

区分	卒業生数 A	大学等進学者		専修学校 等入学者 C	うち公共職業 能力開発施設 等入学者 D	就職者 総数 E	就職先別	
		B	志願者				県内 F	県外 G
24	41,532	21,802	24,859	10,428	183	7,137	5,895	1,242
25	42,806	22,244	25,439	11,058	214	7,383	6,074	1,309
26	41,649	22,129	25,002	10,135	210	7,314	5,980	1,334
27	41,993	22,797	25,128	9,547	167	7,587	6,212	1,375
28	41,980	22,836	25,485	9,417	138	7,596	6,029	1,567
29	42,435	23,020	25,790	9,952	140	7,579	6,078	1,501

つづき

区分	就職先別		就職進学者・ 就職入学者 (B・Cの内数) J	大学等 進学率 K	卒業者に占 める就職者 の割合 L
	一時的な 仕事に 就いた者 H	その他 の者 I			
平成19年度	813	2,372	(37)	50.5	18.6
24	522	1,659	(16)	52.5	17.2
25	537	1,598	(14)	52.0	17.2
26	481	1,605	(15)	53.1	17.6
27	323	1,752	(13)	54.3	18.1
28	302	1,843	(14)	54.4	18.1
29	239	1,658	(13)	54.2	17.9

注) 区分計上年度の前年度末の状況。

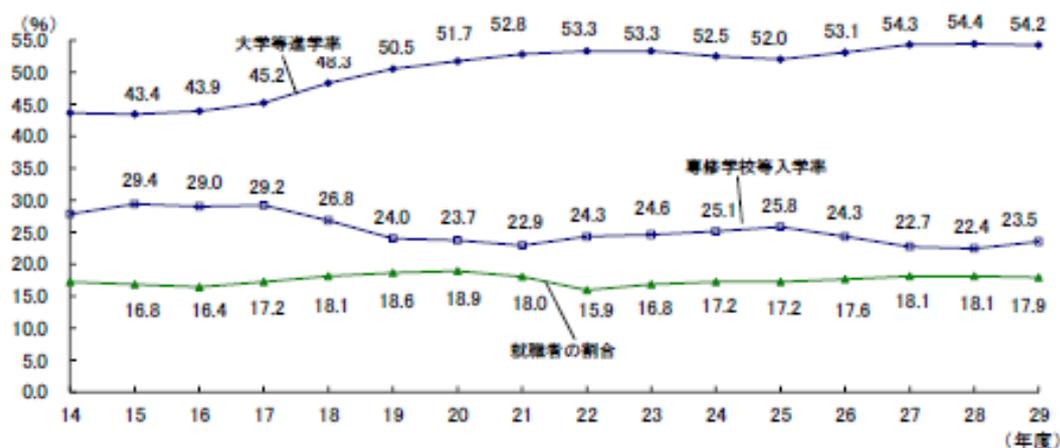
「一時的な仕事に就いた者」は、平成16年度調査から追加され、それ以前は「その他の者」を含む。

「就職者総数」のうち、「うち正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。

A=B+C+E+H+I-J、E=F+G、K=B/A×100、L=E/A×100

J:B及びCのうち就職している者

図5 高等学校卒業後の就職者の割合等の推移



出典:「福岡県 平成29年度学校基本統計確報」(福岡県)を加工して作成

福岡県内の看護師等学校養成所一覧（平成30年4月時点）

資料6

№	施設名	設置者	看護師等養成所					大学				5年一貫	郵便番号	住所	
			助	看3 看2 全日	看2 定時	看2 通信	准看	保 送 規則	助 送 規則	看	助				
1	専門学校麻生看護大学校	学校法人		60			250						820-0018	飯塚市芳雄町3-83	
2	北九州市立看護専門学校	北九州市		40									802-0077	北九州市小倉北区馬借2-1-1	
3	健和看護学院	財団法人		100									803-0814	北九州市小倉北区大手町15-1	
4	小倉南看護専門学校	医療法人		42									802-0978	北九州市小倉南区蒲生5-5-2	
5	製鉄記念八幡看護専門学校	社会医療法人		40									805-8508	北九州市八幡東区春の町1-1-1	
6	西日本看護専門学校	学校法人		50									800-0257	北九州市小倉南区湯川5-9-27	
7	福岡看護専門学校	学校法人		50	50	250							811-0213	福岡市東区和白丘2-1-12	
8	宗像看護専門学校	学校法人		80									811-3305	福津市宮司2-11-20	
9	大川看護福祉専門学校	学校法人		40									831-0016	大川市大字酒見字上城内391-5	
10	高尾看護専門学校	学校法人		40									838-0141	小郡市小郡字堂の前1428-1	
11	遠賀中間医師会立遠賀中央看護助産学校	医師会	15	40									807-0052	遠賀郡水巻町下二西2-1-33	
12	福岡水巻看護助産学校	学校法人	25	80									807-0051	遠賀郡水巻町立屋敷1-14-51	
13	福岡国際医療福祉学院 看護学科	学校法人		(40)									814-0001	福岡市早良区百道浜3-6-40	
14	あさくら看護学校	医師会		40									838-0064	朝倉市頼田294-1	
15	専門学校北九州看護大学校	学校法人		40									802-0803	北九州市小倉南区春ヶ丘10-15	
16	福岡医療専門学校 看護科	学校法人		40									814-0005	福岡市早良区祖原3-1	
17	おばせ看護学院	社会医療法人		40									800-0344	京都郡苅田町新津1598	
18	福岡県私設病院協会看護学校	社団法人		80									815-0081	福岡市南区那の川1-5-27	
19	福岡市医師会看護専門学校	医師会		80	40		120						814-0001	福岡市早良区百道浜1-6-9	
20	福岡医療・スポーツ専門学校 看護科	学校法人		40									812-0032	福岡市博多区石城町7-30	
21	古賀国際看護学院	社会医療法人		60									839-0801	久留米市宮ノ陣3-7-47	
22	九州医療スポーツ専門学校 看護学科	学校法人		80									802-0077	北九州市小倉北区馬借1-1-2	
23	北九州小倉看護専門学校	医師会			40			84					802-0076	北九州市小倉北区中島1-19-17	
24	八女筑後看護専門学校	医師会			40			40					834-0063	八女市本村656-1	
25	大牟田医師会看護専門学校	医師会				40		70					836-0843	大牟田市不知火町3-104	
26	北九州市戸畑看護専門学校	医師会				40							804-0063	北九州市戸畑区正津町2-10	
27	久留米医師会看護専門学校	医師会				40		80					830-0013	久留米市榎原町45	
28	筑豊看護専門学校	財団法人				30							822-0034	直方市大字山部765-1	
29	原看護専門学校	学校法人		40 (定)		80							813-0025	福岡市東区青葉6-40-7	
30	京都医師会看護高等専修学校	医師会						50					824-0002	行橋市東大橋2-9-2	
31	八幡医師会看護専門学院	医師会		40				80					805-0062	北九州市八幡東区平野2-1-1	
32	飯塚医師会看護高等専修学校	医師会						64					820-0040	飯塚市吉原町1-11-27 1177飯塚3F	
33	自衛隊福岡病院准看護学院	防衛省						25					816-0826	春日市大字小倉東1-61	
34	田川看護高等専修学校	医師会						40					825-0002	田川市大字伊田2735-23	
35	筑紫看護高等専修学校	医師会						40					818-0132	太宰府市国分3-13-1	
36	直方看護専修学校	医師会						50					822-0034	直方市大字山部808-13	
37	豊前築上医師会看護高等専修学校	医師会						30					828-0021	豊前市大字八屋1522-2	
38	福岡看護高等専修学校	医療法人						40					811-3295	福津市花見が浜1-5-1	
39	福岡市医師会看護高等専修学校	医師会						40					801-0833	北九州市門司区清滝5-3-5	
40	柳川山門医師会看護高等専修学校	医師会						40					832-0827	柳川市三橋町蒲船津351	
41	九州大学医学部保健学科看護学専攻	文科省						10		69			812-0054	福岡市東区馬出3-1-1	
42	九州大学大学院医学系学府保健学科看護学専攻助産師コース	文科省									7		812-0054	福岡市東区馬出3-1-1	
43	久留米大学医学部看護学科	学校法人						50		100			830-0011	久留米市旭町67	
44	久留米大学大学院医学研究科看護学専攻	学校法人									15		830-0011	久留米市旭町67	
45	産業医科大学産業保健学部看護学科	学校法人						18		70			807-8555	北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	
46	西南女学院大学保健福祉学部看護学科	学校法人						18		90			803-0835	北九州市小倉北区井堀1-3-5	
47	西南女学院大学助産別科	学校法人								16			803-0835	北九州市小倉北区井堀1-3-5	
48	日本赤十字九州国際看護大学看護学部	学校法人						18		100			811-4157	宗像市アスティ1-1	
49	日本赤十字九州国際看護大学大学院看護学研究科看護学専攻（助産コース）	学校法人									10		811-4157	宗像市アスティ1-1	
50	福岡県立大学看護学部	公立学校法人						10		90			825-8585	田川市伊田4395	
51	福岡県立大学看護学部看護学専攻科修士課程助産学領域	公立学校法人									5		825-8585	田川市伊田4395	
52	聖マリア学院大学看護学部看護学科	学校法人						18		100			830-8558	久留米市津福本町422	
53	聖マリア学院大学専攻科助産学専攻	学校法人								15			830-8558	久留米市津福本町422	
54	福岡大学医学部看護学科	学校法人						20		100			814-0180	福岡市城南区七隈7-45-1	
55	福岡女学院看護大学看護学部看護学科	学校法人						18		100			811-3113	古賀市千鳥1-1-7	
56	国際医療福祉大学福岡看護学部看護学科	学校法人						18		80			814-0001	福岡市早良区百道浜1-7-4	
57	国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健医療学専攻修士課程助産学分野（福岡）	学校法人									20		814-0001	福岡市早良区百道浜1-7-4	
58	純真学園大学保健医療学部看護学科	学校法人						10		80			815-8510	福岡市南区筑紫丘1-1-1	
59	帝京大学 福岡医療技術学部	学校法人						10	10	80			836-8505	大牟田市新勝立町4-3-124	
60	福岡看護大学看護学部	学校法人						10		100			814-0193	福岡市早良区田村2-15-1	
61	折尾愛真高等学校	学校法人									70		807-0861	北九州市八幡西区堀川町12-10	
62	近畿大学附属福岡高等学校	学校法人									40		820-8510	飯塚市柏の森11-6	
63	杉森高等学校	学校法人									80		832-0046	柳川市奥州町3	
64	純真高等学校	学校法人									40		815-8510	福岡市南区筑紫丘1丁目1-1	
65	博多高等学校	学校法人									60		813-0041	福岡市東区水谷1-21-1	
66	美萩野女子高等学校	学校法人									70		802-0062	北九州市小倉北区片野新町1-3-1	
67	大和青藍高等学校	学校法人									40		822-0025	直方市吉町10-12	
68	精華女子高等学校	学校法人									40		812-0018	福岡市博多区住吉4-19-1	
定員合計(保・助を除く)			4,674	40	1,242	80	320	500	893	228	41	1,159	57	440	
課程(校)数合計			2	24	2	7	2	16	13	3	13	5	8		

出典：福岡県看護協会

## 近隣大学の志願者状況（国公立を除く）

大学名	定員			志願者数			入学者数			志願倍率			定員充足率		
	28	29	30	28	29	30	28	29	30	28	29	30	28	29	30
国際医療福祉大学福岡看護学部	80	80	80	770	576	487	106	106	105	9.6	7.2	6.1	1.33	1.33	1.31
福岡大学医学部看護学科	100	100	100	1412	1318	1357	103	103	109	14.1	13.2	13.6	1.03	1.03	1.09
福岡看護大学看護学科	100	100	100	421	393	119	119	113	113	4.2	4.2	3.9	1.19	1.19	1.13
純真学園大学保健医療学部看護学科	80	80	100	431	408	388	88	90	101	5.4	5.1	3.9	1.10	1.13	1.01
福岡女学院看護大学看護学科	100	100	100	500	384	373	111	110	123	5.0	3.8	3.7	1.11	1.10	1.23
久留米大学医学部看護学科	110	110	110	579	535	792	115	117	117	5.3	4.9	7.2	1.05	1.06	1.06
聖マリア学院大学看護学科	100	100	100	367	301	275	119	116	120	3.7	3.0	2.8	1.19	1.16	1.20
競合校となる大学	570	670	690	4059	3943	4065	642	761	788	7.1	5.9	5.9	1.14	1.14	1.15
日本赤十字九州国際看護大学	100	100	100	337	408	387	110	123	101	3.4	4.1	3.9	1.10	1.23	1.01
産業医科大学産業保健学部看護学科	70	70	70	292	313	259	70	71	70	4.2	4.5	3.7	1.00	1.01	1.00
西南女学院大学保健福祉学部看護学科	90	90	90	405	373	378	102	116	110	4.5	4.1	4.2	1.13	1.29	1.22
帝京大学福岡医療技術学部看護学科	80	80	80	371	333	278	91	70	72	4.6	4.2	3.5	1.14	0.88	0.90
県内私立大学	910	1010	1030	5464	5370	5367	1015	1141	1141	6.0	5.3	5.2	1.12	1.13	1.11



学校法人 都築学園

**第一薬科大学**

DAIICHI UNIVERSITY  
of PHARMACY

2020年4月 新たな知を発信する  
看護学部が第一薬科大学に誕生!

人生100年社会の健康支援者として、  
薬学部教育の基盤を生かした薬物療法に強い看護教育が始動します。



**薬学部 薬学科・漢方薬学科**

**看護学部 看護学科** (学科2020年4月開設予定)

学校法人 都築学園

第一薬科大学、日本薬科大学、神戸医療福祉大学、  
福岡第一高等学校、第一薬科大学附属高等学校、専修学校7校、幼稚園2校

※ 設置構想中のため、このリーフレットの記載内容は変更となる可能性があります。



## 第一薬科大学看護学部看護学科《仮称・設置構想中》の概要(設置の理念)

医療の高度化と国際化、少子・超高齢・多死社会と変動する社会情勢に併せ、人々の多様化・複雑化・増大化した保健医療ニーズに対応するため、豊かな人間性と倫理観をもって、理論的、科学的に保健医療活動を実践できる看護師を養成します。第一薬科大学における薬剤師養成教育の基盤を活かした「多職種連携教育(IPE)」を積極的に推進するとともに、地域の医療機関や企業等と協働して行う「地域基盤型教育」により、人生100年社会を生きる人々の健康支援に貢献できる、薬物療法に強い看護師を輩出します。

## このような看護職を育てます(養成する人材像)

- リーダーシップと側隠の情を持つ専門職業人
- 多様な看護の場で多職種と協働できる人材
- 根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材
- 薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材



- 大学の名称 / 第一薬科大学
- 学位名称 / 学士(看護学)
- 開設時期 / 2020年(平成32年)4月
- 学科の名称 / 看護学部 看護学科
- 入学定員 / 80名(4年制:男女共学)
- 設置場所 / 福岡市南区玉川町22番1号

学生納付金(予定)	《1年次》1,700,000 《2年次》1,500,000円 近隣大学の1年次学生納付金 1,600,000円~1,900,000円
取得可能な資格	看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格、助産師国家試験受験資格、養護教諭二種(保健師、助産師、養護教諭二種は選択制)
近隣の看護を学べる大学	豊田大学医学部看護学科 / 福岡看護大学 / 純真学園大学保健医療学部看護学科、福岡女学院看護大学看護学部看護学科 / 国際医療福祉大学福岡看護学部看護学科など



ACCESS ■ 西鉄大橋駅→徒歩12分 ■ JR竹下駅→徒歩20分  
■ 西鉄高宮駅→徒歩7分



学校法人 第一薬学園

## 第一薬科大学

「薬学専門に創立58年の実績と伝統」

14,256名の薬剤師を輩出し、漢方薬学科を有する西日本唯一の薬学系単科大学です

薬学部:薬学科(6年制) / 漢方薬学科(6年制)

〒815-8511 福岡市南区玉川町22番1号  
TEL:092-541-0161(代表) FAX:092-553-5698  
ホームページ: <http://www.daiichi-cps.ac.jp/>

※ 設置構想中のため、このリーフレットの記載内容は変更となる可能性があります。

## 高等学校在学2年生に対するアンケート調査票

〈 回答した内容によって将来の進路が制限されることはありません 〉

学校法人都築学園では、第一薬科大学に2020年4月より「看護学部看護学科」(仮称)を設置することを予定しています。

このアンケートは、高校生のみなさんの進路選択に対する考え方や、大学で学びたいことなどの意見をお伺いし、第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)の教育をより充実したものにするための参考資料とさせていただくものです。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記目的のための統計資料としてのみ使用し、個人を特定することは一切ありません。ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや開封した資料に記載されている第一薬科大学看護学部看護学科(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

(回答は、該当する番号を【回答欄】にご記入ください。)

【 回答欄 】

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

Q1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性    2 女性

Q2 あなたは高校を卒業後、どのような進路に進みたいと思っていますか。次の中から第2希望まで選んでください。

- 1 大学    2 短期大学    3 専門学校    4 専門職大学  
5 就職    6 その他

第1希望

第2希望

※Q2で1つでも1～4を選択した方はQ3へお進み下さい。

Q2で1～4を選択しなかった方はこれでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

Q3 進学先で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。次の中から第2希望まで選んでください。

- |               |             |                  |
|---------------|-------------|------------------|
| 1 看護学関係       | 2 医療技術学関係   | 3 医学・歯学・獣医学関係    |
| 4 薬学関係        | 5 理学関係      | 6 工学関係           |
| 7 文学・史学・哲学関係  | 8 外国語関係     | 9 教育学・保育学関係      |
| 10 国際学・国際文化関係 | 11 法学・政治学関係 | 12 商学・経済学・経営学関係  |
| 13 社会学・福祉学関係  | 14 情報学関係    | 15 家政学・生活科学・栄養関係 |
| 16 体育学・健康科学関係 | 17 農林水産学関係  | 18 土木・建築学関係      |
| 19 芸術学関係      | 20 その他      |                  |

第1希望

第2希望

Q 4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。次の中から3つまで選んでください。

- |                   |                    |  |
|-------------------|--------------------|--|
| 1 学部・学科の専攻分野      | 2 学校の所在地（交通の利便の良さ） |  |
| 3 資格を取得できる        | 4 就職実績             |  |
| 5 設置形態（国・公・私立）    | 6 校舎・施設・設備等の教育研究環境 |  |
| 7 学費（入学金・授業料）     | 8 学校の伝統・知名度        |  |
| 9 入試難易度・入試科目      | 10 周囲の意見           |  |
| 11 クラブ活動・学生生活の充実度 | 12 その他             |  |
| （具体的に             |                    |  |
| ）                 |                    |  |

◆ ここからはアンケートと一緒に配布されたリーフレットを参考をお願いします。

Q 5 第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）には以下のような特色があります。それぞれの特色についてあなたはどの程度魅力を感じますか。

A~D の項目ごとに1つだけ選び、該当欄にチェックをお願いします。 例：✓

項目	とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない
A リーダーシップと惻隱の情を持つ専門職業人を育てます				
B 多様な看護の場で多職種と協働できる人材を育てます				
C 根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材を育てます				
D 薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材を育てます				

Q 6 あなたは、上記のような特色を持つ第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）に興味・関心がありますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |               |            |  |
|---------------|------------|--|
| 1 とても興味・関心がある | 2 興味・関心がある |  |
| 3 あまり興味・関心が無い | 4 興味・関心が無い |  |

Q 7 あなたは、第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）に合格したら、進学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |            |                |  |
|------------|----------------|--|
| 1 進学を希望する  | 2 進学先の候補として考える |  |
| 3 進学を希望しない |                |  |

Q 8 Q 7で「1 進学を希望する」「2 進学先の候補として考える」のいずれかを回答された方にお尋ねします。次のうち、取得したい資格はどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

- |           |               |  |
|-----------|---------------|--|
| 1 看護師のみ   | 2 看護師と保健師     |  |
| 3 看護師と助産師 | 4 看護師と保健師と助産師 |  |

## 高校生アンケート調査結果

平成 31 年 2 月

一般財団法人 日本開発構想研究

## 目 次

<アンケート調査概要> . . . . .	1
<第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）進学意向> . . . . .	2
<アンケート回収表> . . . . .	6
<アンケート集計結果> . . . . .	8
単純集計 . . . . .	9
男女別クロス集計 . . . . .	18

## <アンケート調査概要>

### 1. アンケート実施の目的

本調査は、「第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)の設置に関するアンケート」としてアンケート調査票を作成し、高校生に対して第一薬科大学が設置を検討している看護学部看護学科(仮称)への進学希望について尋ね、学生の確保の見通しを測ることを目的とする。

### 2. 調査対象

第一薬科大学への進学実績がある高等学校より、福岡県から94校、佐賀県から5校、合計99の高等学校を大学側が選定。新学部学科開設時の入学年次となる、平成30年度の高校2年生を対象に実施した。

### 3. 調査実施

平成30年10月～平成30年12月

### 4. 調査方法

各高等学校へ訪問し配布、郵送により回収

### 5. 回収状況

有効回答票4,166票(59校回収)

回収率59.6%(回答高校数59校÷実施高校数99校)

※小数点第二位を四捨五入

## ＜第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）進学意向＞

高校生を対象とした「第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）の設置に関するアンケート」の第一薬科大学看護学部看護学科への進学意向を問うQ7の設問において、「1 進学を希望する」、「2 進学先の候補として考える」を選択した回答の実数は以下の通りである。

Q7 あなたは、第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）に合格したら、進学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。	男性	女性	合計
1 進学を希望する	75人	114人	189人
2 進学先の候補として考える	364人	872人	1,237人

※Q7の設問は、高校卒業後の進路を問うQ2の設問において一つでも「1、2、3、4」の高等教育機関への進学を選択した回答者（4,077人）を集計の対象とする。

Q7の設問の結果、第一薬科大学看護学部看護学科へ「進学を希望する」と選択した回答者は189人と入学定員（80人）の2.36倍となり、入学定員を大きく上回る結果となった。

また、「進学を希望する」と「進学先の候補として考える」の合計は1,426人となり、回答者（4,166人）のおよそ3割弱が第一薬科大学看護学部看護学科に対して何らかの進学意向を持っていることが明らかとなった。

〔調査高校ごとの結果〕

次に示すのは、第一薬科大学看護学部看護学科への進学希望を問うQ7の設問にて、進学意向を示した学生の、高校ごとの内訳となる。

※ 「-」（ハイフン）は回答のなかった高校

（単位：人）

高校名		1 進学を希望する	2 進学先の候補として考える
<b>合計（99校）</b>		189	1,237
<b>福岡県（94校）</b>			
1	星槎国際高校(福岡中央学習センター)	-	-
2	宗像高校	-	-
3	新宮高校	-	-
4	福岡魁誠高校	-	-
5	香椎高校	-	-
6	福岡中央高校	6	33
7	城南高校	2	15
8	福岡講倫館高校	1	25
9	筑紫中央高校	-	-
10	筑紫高校	-	-
11	糸島高校	4	10
12	三井高校	-	-
13	明善高校	5	19
14	久留米高校	2	33
15	三潁高校	4	17
16	伝習館高校	0	19
17	山門高校	-	-
18	三池高校	2	31
19	大牟田北高校	4	11
20	八女高校	-	-
21	福島高校	1	23
22	朝倉高校	2	22
23	朝倉東高校	0	10
24	田川高校	-	-
25	東鷹高校	5	32
26	西田川高校	-	-
27	稲築志耕館高校	-	-
28	嘉穂高校	5	36
29	嘉穂東高校	-	-
30	鞍手高校	1	8
31	直方高校	-	-
32	福翔高校	1	30
33	福岡女子高校	6	36
34	福岡西陵高校	6	22
35	南筑高校	3	27
36	古賀竟成館高校	1	19
37	三井中央高校	4	20
38	春日高校	-	-

高校名		1 進学を希望する	2 進学先の候補として考える
39	中間高校	6	33
40	光陵高校	1	16
41	武蔵台高校	11	35
42	筑前高校	4	15
43	須恵高校	4	27
44	柏陵高校	2	16
45	玄洋高校	15	37
46	小郡高校	5	25
47	香住丘高校	3	28
48	早良高校	0	3
49	太宰府高校	-	-
50	玄界高校	4	15
51	博多青松高校	-	-
52	大川樟風高校	0	8
53	ありあけ新世高校	5	19
54	輝翔館高校	-	-
55	浮羽究真館高校	4	20
56	近畿大学附属福岡高校	-	-
57	福智高校	-	-
58	福岡大学附属大濠高校	-	-
59	福岡大学附属若葉高校	1	27
60	純真高校	-	-
61	精華女子高校	11	19
62	西南学院高校	3	10
63	上智福岡高校	2	25
64	筑紫台高校	2	21
65	筑紫女学園高校	3	28
66	筑陽学園高校	0	34
67	中村学園女子高校	2	28
68	九州産業大学付属九州産業高校	2	21
69	博多高校	5	17
70	博多女子高校	-	-
71	沖学園高校	1	18
72	東福岡高校	3	10
73	福岡女学院高校	-	-
74	福岡第一高校	1	10
75	福岡工業大学附属城東高校	-	-
76	福岡雙葉高校	4	15
77	福岡舞鶴高校	-	-
78	大牟田高校	0	18
79	祐誠高校	2	23
80	久留米信愛高校	1	17
81	誠修高校	-	-
82	杉森高校	-	-
83	久留米学園高校	1	5
84	明光学園高校	-	-

高校名		1 進学を希望する	2 進学先の候補として考える
85	柳川高校	-	-
86	八女学院高校	4	19
87	九州産業大学付属九州高校	-	-
88	福岡海星女子学院高校	-	-
89	西日本短期大学附属高校	-	-
90	福岡常葉高校	4	19
91	第一薬科大学付属高校	5	38
92	東海大学付属福岡高校	1	13
93	中村学園三陽高校	-	-
94	福岡有明高等専修学校高校	-	-
<b>佐賀県（5校）</b>			
95	唐津東高校	-	-
96	唐津西高校	-	-
97	東明館高校	-	-
98	早稲田佐賀高校	7	49
99	三養基高校	-	-

## ＜アンケート回収表＞

第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）の設置に関する

アンケート調査票 回収表

都道府県	高校 No	高校名	ナンバリング		回収数	回収日
福岡県	1	星槎国際高校(福岡中央学習センター)	-	-	-	-
福岡県	2	宗像高校	-	-	-	-
福岡県	3	新宮高校	-	-	-	-
福岡県	4	福岡魁誠高校	-	-	-	-
福岡県	5	香椎高校	-	-	-	-
福岡県	6	福岡中央高校	2049	2144	96	10.23
福岡県	7	城南高校	3550	3624	75	11.12
福岡県	8	福岡講倫館高校	169	239	71	10.4
福岡県	9	筑紫中央高校	-	-	-	-
福岡県	10	筑紫高校	-	-	-	-
福岡県	11	糸島高校	3358	3393	36	11.9
福岡県	12	三井高校	-	-	-	-
福岡県	13	明善高校	1184	1258	75	10.16
福岡県	14	久留米高校	3394	3470	77	11.9
福岡県	15	三潁高校	3261	3357	97	11.7
福岡県	16	伝習館高校	320	423	104	10.9
福岡県	17	山門高校	-	-	-	-
福岡県	18	三池高校	2441	2536	96	10.26
福岡県	19	大牟田北高校	1691	1717	27	10.18
福岡県	20	八女高校	-	-	-	-
福岡県	21	福島高校	741	782	42	10.15
福岡県	22	朝倉高校	2537	2608	72	10.29
福岡県	23	朝倉東高校	783	808	26	10.15
福岡県	24	田川高校	-	-	-	-
福岡県	25	東鷹高校	2679	2753	75	10.30
福岡県	26	西田川高校	-	-	-	-
福岡県	27	稲築志耕館高校	-	-	-	-
福岡県	28	嘉穂高校	1956	2048	93	10.22
福岡県	29	嘉穂東高校	-	-	-	-
福岡県	30	鞍手高校	3513	3549	37	11.12
福岡県	31	直方高校	-	-	-	-
福岡県	32	福翔高校	424	520	97	10.9
福岡県	33	福岡女子高校	1329	1443	115	10.17
福岡県	34	福岡西陵高校	1613	1690	78	10.18
福岡県	35	南筑高校	3050	3115	66	11.5
福岡県	36	古賀竟成館高校	4115	4166	52	12.20
福岡県	37	三井中央高校	3693	3761	69	11.12
福岡県	38	春日高校	-	-	-	-
福岡県	39	中間高校	240	319	80	10.4
福岡県	40	光陵高校	3471	3512	42	11.12
福岡県	41	武蔵台高校	809	898	90	10.15
福岡県	42	筑前高校	2901	2982	82	11.1
福岡県	43	須恵高校	3979	4045	67	11.16
福岡県	44	柏陵高校	1878	1955	78	10.22
福岡県	45	玄洋高校	2847	2900	54	10.31
福岡県	46	小郡高校	664	740	77	10.12
福岡県	47	香住丘高校	1718	1793	76	10.22
福岡県	48	早良高校	521	544	24	10.9
福岡県	49	太宰府高校	-	-	-	-
福岡県	50	玄界高校	899	970	72	10.15
福岡県	51	博多青松高校	-	-	-	-
福岡県	52	大川樟風高校	640	663	24	10.11

都道府県	高校 No	高校名	ナンバリング		回収数	回収日
福岡県	53	ありあけ新世高校	4046	4114	69	11.16
福岡県	54	輝翔館高校	-	-	-	-
福岡県	55	浮羽究真館高校	2609	2678	70	10.30
福岡県	56	近畿大学附属福岡高校	-	-	-	-
福岡県	57	福智高校	-	-	-	-
福岡県	58	福岡大学附属大濠高校	-	-	-	-
福岡県	59	福岡大学附属若葉高校	2983	3049	67	11.2
福岡県	60	純真高校	-	-	-	-
福岡県	61	精華女子高校	3116	3188	73	11.5
福岡県	62	西南学院高校	2395	2440	46	10.25
福岡県	63	上智福岡高校	3899	3978	80	11.15
福岡県	64	筑紫台高校	971	1031	61	10.15
福岡県	65	筑紫女学園高校	3625	3692	68	11.12
福岡県	66	筑陽学園高校	545	639	95	10.9
福岡県	67	中村学園女子高校	2256	2325	70	10.24
福岡県	68	九州産業大学付属九州産業高校	3189	3260	72	11.5
福岡県	69	博多高校	1	72	72	10.3
福岡県	70	博多女子高校	-	-	-	-
福岡県	71	沖学園高校	1032	1088	57	10.15
福岡県	72	東福岡高校	1794	1877	84	10.22
福岡県	73	福岡女学院高校	-	-	-	-
福岡県	74	福岡第一高校	1444	1531	88	10.17
福岡県	75	福岡工業大学附属城東高校	-	-	-	-
福岡県	76	福岡雙葉高校	1555	1612	58	10.18
福岡県	77	福岡舞鶴高校	-	-	-	-
福岡県	78	大牟田高校	73	168	96	10.3
福岡県	79	祐誠高校	1089	1183	95	10.15
福岡県	80	久留米信愛高校	3821	3898	78	11.14
福岡県	81	誠修高校	-	-	-	-
福岡県	82	杉森高校	-	-	-	-
福岡県	83	久留米学園高校	1532	1554	23	10.18
福岡県	84	明光学園高校	-	-	-	-
福岡県	85	柳川高校	-	-	-	-
福岡県	86	八女学院高校	2754	2846	93	10.31
福岡県	87	九州産業大学付属九州高校	-	-	-	-
福岡県	88	福岡海星女子学院高校	-	-	-	-
福岡県	89	西日本短期大学附属高校	-	-	-	-
福岡県	90	福岡常葉高校	1259	1328	70	10.16
福岡県	91	第一薬科大学付属高校	2145	2255	111	10.24
福岡県	92	東海大学付属福岡高校	2326	2394	69	10.25
福岡県	93	中村学園三陽高校	-	-	-	-
福岡県	94	福岡有明高等専修学校高校	-	-	-	-
佐賀県	95	唐津東高校	-	-	-	-
佐賀県	96	唐津西高校	-	-	-	-
佐賀県	97	東明館高校	-	-	-	-
佐賀県	98	早稲田佐賀高校	3762	3820	59	11.14
佐賀県	99	三養基高校	-	-	-	-
合計					4,166 枚	59 校

※「-」（ハイフン）は回答のなかった高校

## <アンケート集計結果>

第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)の設置に関する

アンケート調査票 単純集計

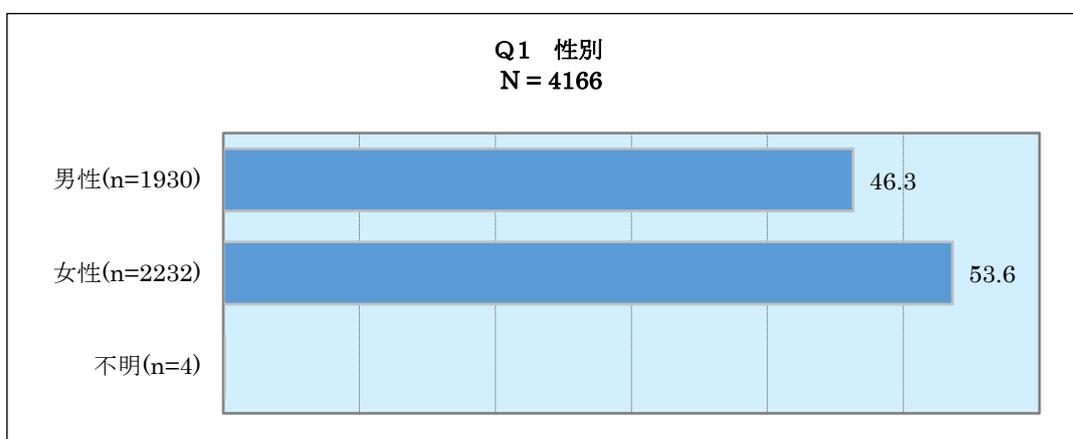
[有効回答票 : 4,166 票]

※「%」はいずれも小数点第二位を四捨五入

Q1 あなたの性別についておたずねします。

回答者(4,166人)の性別については、1,930人(46.3%)が「男性」、2,232人(53.6%)が「女性」である。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	1,930	46.3
2	女性	2,232	53.6
	不明	4	0.1
	合計	4,166	100

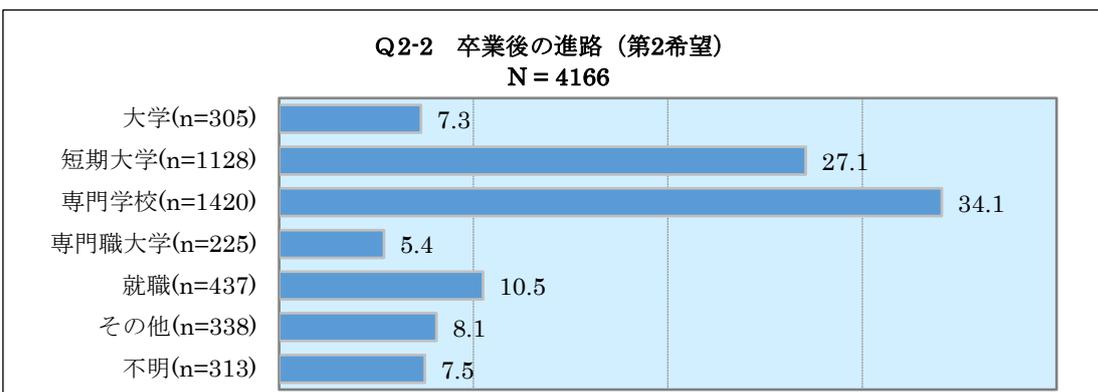


Q2 あなたは高校を卒業後、どのような進路に進みたいと思っていますか。次の中から第2希望まで選んでください。(第1・2希望)

回答者の希望進路については、第1希望では「大学」が3,351人(80.4%)と最も多く、次いで「専門学校」が467人(11.2%)、「就職」が158人(3.8%)、「短期大学」が120人(2.9%)の順に続いている。第2希望では「専門学校」が1,420人(34.1%)と最も多く、次いで「短期大学」が1,128人(27.1%)、「就職」が437人(10.5%)、「その他」が338人(8.1%)、「大学」が305人(7.3%)の順に続いている。

また、第1希望もしくは第2希望のどちらかで「大学」、「短期大学」、「専門学校」、「専門職大学」のいずれかを選んだ回答者は4,077人となっており、Q3以降ではこれら高等教育機関への進学を希望する4,077人を回答の対象としている。

No.	カテゴリ	第1希望		第2希望	
		件数	(全体)%	件数	(全体)%
1	大学	3,351	80.4	305	7.3
2	短期大学	120	2.9	1,128	27.1
3	専門学校	467	11.2	1,420	34.1
4	専門職大学	19	0.5	225	5.4
5	就職	158	3.8	437	10.5
6	その他	49	1.2	338	8.1
	不明	2	0.0	313	7.5
	合計	4,166	100	4,166	100



【Q3以降は、Q2の第1希望もしくは第2希望のどちらかで「1, 2, 3, 4」のいずれかを選んだ回答者4,077人を対象とする。】

Q3 進学先で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。次の中から第2希望まで選んでください。(第1・2希望)

進学希望分野の第1希望に関しては、「看護学関係」が686人(16.8%)と最も多く、次いで「工学関係」が528人(13.0%)、「理学関係」が351人(8.6%)の順が続いている。

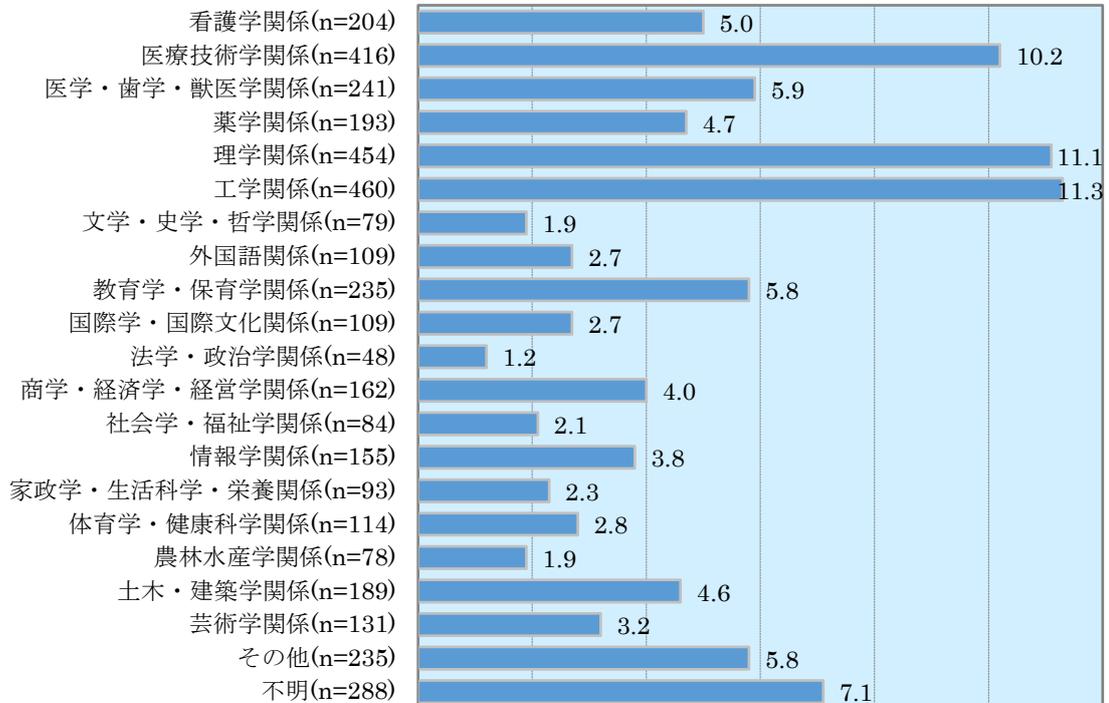
第2希望に関しては、「工学関係」が460人(11.3%)と最も多く、次いで「理学関係」が454人(11.1%)、「医療技術学関係」が416人(10.2%)の順が続いている。

No.	カテゴリ	第1希望		第2希望	
		件数	(全体)%	件数	(全体)%
1	看護学関係	686	16.8	204	5.0
2	医療技術学関係	243	6.0	416	10.2
3	医学・歯学・獣医学関係	221	5.4	241	5.9
4	薬学関係	200	4.9	193	4.7
5	理学関係	351	8.6	454	11.1
6	工学関係	528	13.0	460	11.3
7	文学・史学・哲学関係	88	2.2	79	1.9
8	外国語関係	75	1.8	109	2.7
9	教育学・保育学関係	264	6.5	235	5.8
10	国際学・国際文化関係	56	1.4	109	2.7
11	法学・政治学関係	55	1.3	48	1.2
12	商学・経済学・経営学関係	139	3.4	162	4.0
13	社会学・福祉学関係	38	0.9	84	2.1
14	情報学関係	187	4.6	155	3.8
15	家政学・生活科学・栄養関係	152	3.7	93	2.3
16	体育学・健康科学関係	119	2.9	114	2.8
17	農林水産学関係	121	3.0	78	1.9
18	土木・建築学関係	224	5.5	189	4.6
19	芸術学関係	110	2.7	131	3.2
20	その他	204	5.0	235	5.8
	不明	16	0.4	288	7.1
	合計	4,077	100	4,077	100

Q3-1 進学希望分野 (第1希望)  
N = 4077



Q3-2 進学希望分野 (第2希望)  
N = 4077

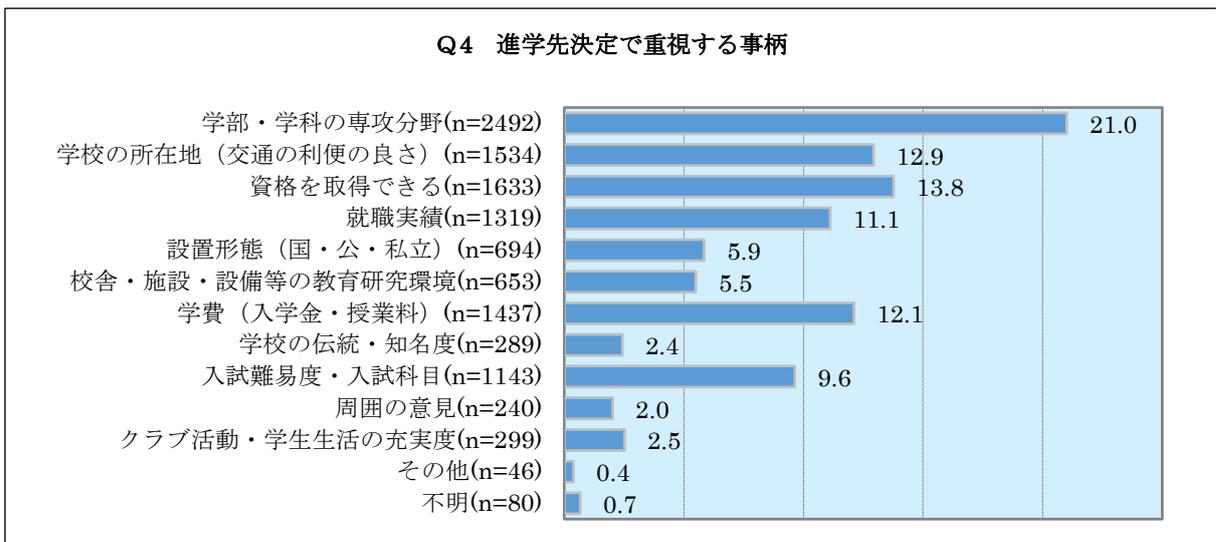


Q 4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。次の中から3つまで選んでください。(複数回答)

回答者が進学先を決定する際に重視する事柄については、「学部・学科の専攻分野」が 2,492 人 (21.0%) と最も多く、次いで「資格を取得できる」が 1,633 人 (13.8%)、「学校の所在地 (交通の利便の良さ)」が 1,534 人 (12.9%) の順が続いている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	学部・学科の専攻分野	2,492	21.0
2	学校の所在地 (交通の利便の良さ)	1,534	12.9
3	資格を取得できる	1,633	13.8
4	就職実績	1,319	11.1
5	設置形態 (国・公・私立)	694	5.9
6	校舎・施設・設備等の教育研究環境	653	5.5
7	学費 (入学金・授業料)	1,437	12.1
8	学校の伝統・知名度	289	2.4
9	入試難易度・入試科目	1,143	9.6
10	周囲の意見	240	2.0
11	クラブ活動・学生生活の充実度	299	2.5
12	その他	46	0.4
	不明	80	0.7
	合計	11,859	100

(複数回答のため合計=4,077にならない。)



「12 その他」の回答

回答	件数	回答	件数
学校の雰囲気	2	帰りに遊べる場所があるか	1
偏差値	1	学費免除制度があるか	1
家賃	1	研究内容	1
自分がやりたい職について何か得るものはあるか	1	看護教諭免許が取れるか	1

Q5 第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）には以下のような特色があります。それぞれの特色についてあなたはどの程度魅力を感じますか。

A～Dの項目ごとに1つだけ選び、該当欄にチェックをお願いします。

看護学部看護学科の特色について回答者がどの程度魅力を感じているかに関しては、「リーダーシップと側隠の情を持つ専門職業人を育てます」は、「とても魅力を感じる」が1,015人（24.9%）、「ある程度魅力を感じる」が2,036人（49.8%）となっている。

「多様な看護の場で多職種と協働できる人材を育てます」は、「とても魅力を感じる」が1,307人（32.1%）、「ある程度魅力を感じる」が1,762人（43.2%）となっている。

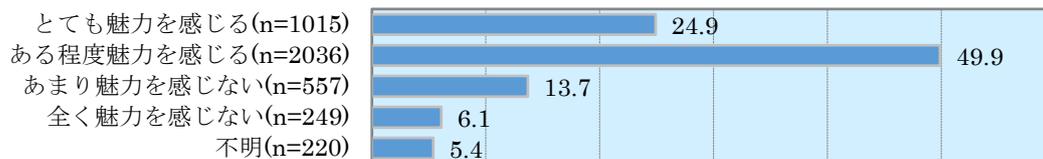
「根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材を育てます」は、「とても魅力を感じる」が1,163人（28.5%）、「ある程度魅力を感じる」が1,847人（45.3%）となっている。

「薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材を育てます」は、「とても魅力を感じる」が1,196人（29.3%）、「ある程度魅力を感じる」が1,818人（44.6%）となっている。

No	カテゴリ	上段：件数、下段：(全体)%					合計
		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない	不明	
A	リーダーシップと側隠の情を持つ専門職業人を育てます	1,015	2,036	557	249	220	4,077
		24.9	49.8	13.7	6.2	5.4	100
B	多様な看護の場で多職種と協働できる人材を育てます	1,307	1,762	495	291	222	4,077
		32.1	43.2	12.1	7.1	5.4	100
C	根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材を育てます	1,163	1,847	544	295	228	4,077
		28.5	45.3	13.3	7.2	5.6	100
D	薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材を育てます	1,196	1,818	532	302	229	4,077
		29.3	44.6	13.0	7.4	5.6	100

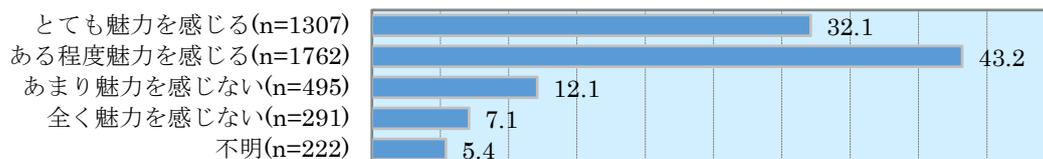
Q5-A 看護学科の特色（リーダーシップと惻隠の情）

N = 4077



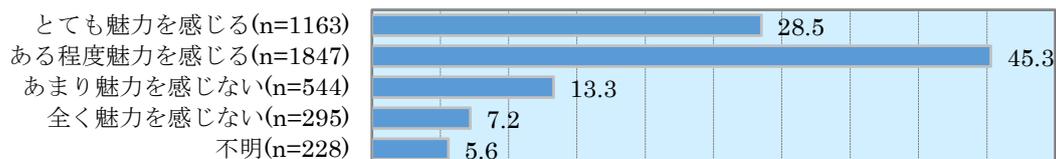
Q5-B 看護学科の特色（多職種協働）

N = 4077



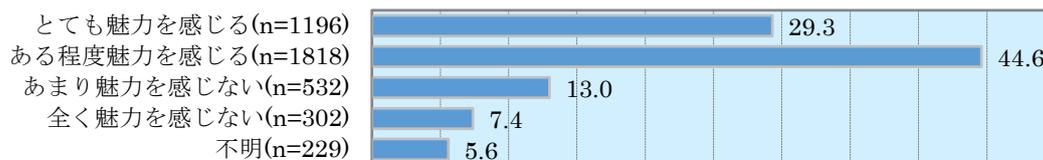
Q5-C 看護学科の特色（基礎的な看護実践能力）

N = 4077



Q5-D 看護学科の特色（薬物療法）

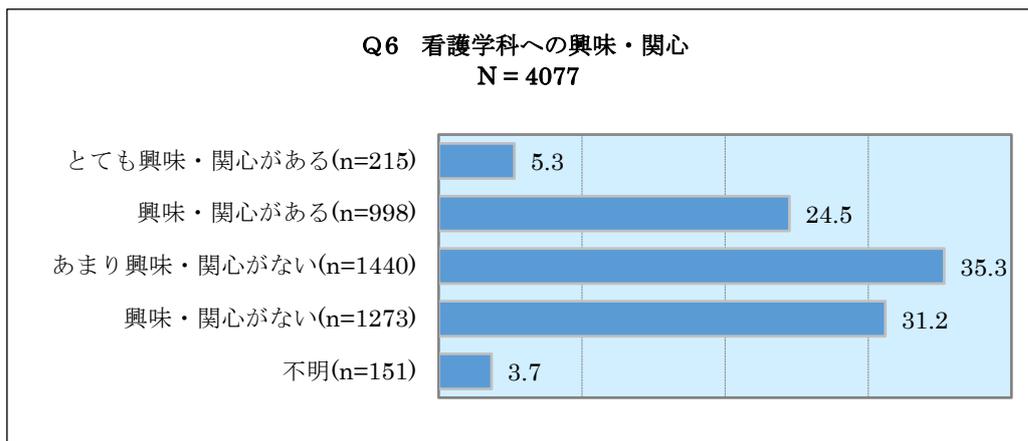
N = 4077



Q6 あなたは、上記のような特色を持つ第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）に興味・関心がありますか。次の中から1つだけ選んでください。

第一薬科大学「看護学部看護学科」への興味・関心については、「とても興味・関心がある」が215人（5.3%）、「興味・関心がある」が998人（24.5%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	とても興味・関心がある	215	5.3
2	興味・関心がある	998	24.5
3	あまり興味・関心がない	1,440	35.3
4	興味・関心がない	1,273	31.2
	不明	151	3.7
	合計	4,077	100

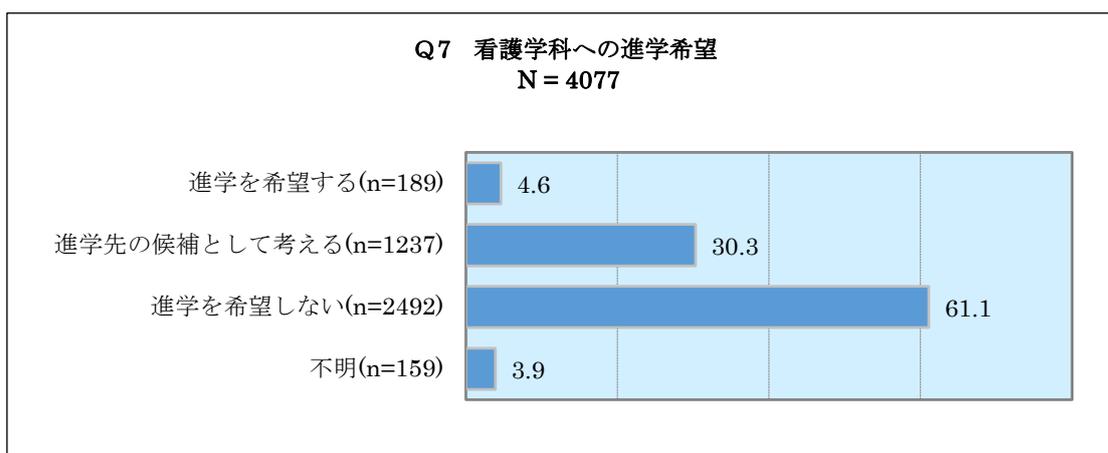


Q7 あなたは、第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）に合格したら、進学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

第一薬科大学「看護学部看護学科」への進学意向は、「進学を希望する」が189人（4.6%）、「進学先の候補として考える」が1,237人（30.3%）となっている。

「進学を希望する」と「進学先の候補として考える」の合計は1,426人となり、およそ3割弱の回答者が第一薬科大学「看護学部看護学科」に対して何らかの進学意向を持っていることが明らかとなった。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	進学を希望する	189	4.6
2	進学先の候補として考える	1,237	30.3
3	進学を希望しない	2,492	61.1
	不明	159	3.9
	合計	4,077	100

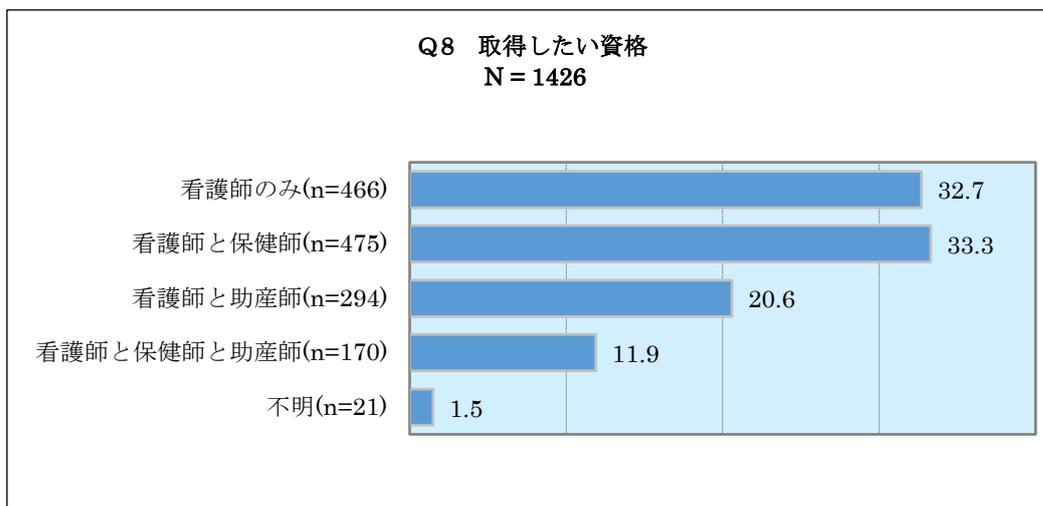


【Q8は、Q7の「1 進学を希望する」「2 進学先の候補として考える」の回答者 1,426 人を対象とする。】

Q8 Q7で「1 進学を希望する」「2 進学先の候補として考える」のいずれかを回答された方にお尋ねします。次のうち、取得したい資格はどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

回答者が取得を希望する資格は、「看護師のみ」が466人(32.7%)と最も多く、次いで「看護師と保健師」が475人(33.3%)、「看護師と助産師」が294人(20.6%)、「看護師と保健師と助産師」が170人(11.9%)となっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護師のみ	466	32.7
2	看護師と保健師	475	33.3
3	看護師と助産師	294	20.6
4	看護師と保健師と助産師	170	11.9
	不明	21	1.5
	合計	1,426	100



○男女別クロス集計

Q1 性別 × Q2-1 卒業後の進路（第1希望）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q2-1 卒業後の進路（第1希望）	全体	4,166	1,930	2,232	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	大学	3,351	1,694	1,654	3
		80.4	87.8	74.1	75.0
	短期大学	120	20	100	-
		2.9	1.0	4.5	-
	専門学校	467	123	344	-
		11.2	6.4	15.4	-
	専門職大学	467	123	344	-
		11.2	6.4	15.4	-
	就職	158	68	90	-
		3.8	3.5	4.0	-
	その他	49	16	32	1
		1.2	0.8	1.4	25.0
	不明	2	2	-	-
		-	0.1	-	-

Q1 性別 × Q2-2 卒業後の進路（第2希望）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q2-2 卒業後の進路（第2希望）	全体	4,166	1,930	2,232	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	大学	305	107	197	1
		7.3	5.5	8.8	25.0
	短期大学	1,128	469	658	1
		27.1	24.3	29.5	25.0
	専門職大学	225	97	128	-
		5.4	5.0	5.7	-
	就職	437	264	173	-
		10.5	13.7	7.8	-
	その他	338	207	131	-
		8.1	10.7	5.9	-
	不明	313	145	168	-
		7.5	7.5	7.5	-

Q1 性別 × Q3-1 進学希望分野（第1希望）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q3-1 進学希望分野（第1希望）	全体	4,077	1,900	2,173	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	看護学関係	686	66	620	-
		16.8	3.5	28.5	-
	医療技術学関係	243	103	140	-
		6.0	5.4	6.4	-
	医学・歯学・獣医学関係	221	76	145	-
		5.4	4.0	6.7	-
	薬学関係	200	72	128	-
		4.9	3.8	5.9	-
	理学関係	351	258	93	-
		8.6	13.6	4.3	-
	工学関係	528	469	59	-
		13.0	24.7	2.7	-
	文学・史学・哲学関係	88	34	54	-
		2.2	1.8	2.5	-
	外国語関係	75	18	57	-
		1.8	0.9	2.6	-
	教育学・保育学関係	264	85	179	-
		6.5	4.5	8.2	-
	国際学・国際文化関係	56	13	43	-
		1.4	0.7	2.0	-
	法学・政治学関係	55	24	31	-
		1.3	1.3	1.4	-
	商学・経済学・経営学関係	139	81	58	-
		3.4	4.3	2.7	-
	社会学・福祉学関係	38	10	28	-
		0.9	0.5	1.3	-
	情報学関係	187	149	36	2
		4.6	7.8	1.7	50.0
家政学・生活科学・栄養関係	152	21	131	-	
	3.7	1.1	6.0	-	
体育学・健康科学関係	119	91	27	1	
	2.9	4.8	1.2	25.0	
農林水産学関係	121	66	55	-	
	3.0	3.5	2.5	-	
土木・建築学関係	224	155	69	-	
	5.5	8.2	3.2	-	
芸術学関係	110	33	77	-	
	2.7	1.7	3.5	-	
その他	204	67	136	1	
	5.0	3.5	6.3	25.0	
不明	16	9	7	-	
	0.4	0.5	0.3	-	

Q1 性別 × Q3-2 進学希望分野（第2希望）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q3-2 進学希望分野（第2希望）	全体	4,077	1,900	2,173	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	看護学関係	204	38	166	-
		5.0	2.0	7.6	-
	医療技術学関係	416	87	329	-
		10.2	4.6	15.1	-
	医学・歯学・獣医学関係	241	67	174	-
		5.9	3.5	8.0	-
	薬学関係	193	57	136	-
		4.7	3.0	6.3	-
	理学関係	454	322	132	-
		11.1	16.9	6.1	-
	工学関係	460	377	82	1
		11.3	19.8	3.8	25.0
	文学・史学・哲学関係	79	32	46	1
		1.9	1.7	2.1	25.0
	外国語関係	109	27	82	-
		2.7	1.4	3.8	-
	教育学・保育学関係	235	83	152	-
		5.8	4.4	7.0	-
	国際学・国際文化関係	109	24	85	-
		2.7	1.3	3.9	-
	法学・政治学関係	48	24	24	-
		1.2	1.3	1.1	-
	商学・経済学・経営学関係	162	95	65	2
		4.0	5.0	3.0	50.0
	社会学・福祉学関係	84	26	58	-
		2.1	1.4	2.7	-
	情報学関係	155	120	35	-
		3.8	6.3	1.6	-
家政学・生活科学・栄養関係	93	15	78	-	
	2.3	0.8	3.6	-	
体育学・健康科学関係	114	61	53	-	
	2.8	3.2	2.4	-	
農林水産学関係	78	32	46	-	
	1.9	1.7	2.1	-	
土木・建築学関係	189	146	43	-	
	4.6	7.7	2.0	-	
芸術学関係	131	46	85	-	
	3.2	2.4	3.9	-	
その他	235	112	123	-	
	5.8	5.9	5.7	-	
不明	288	109	179	-	
	7.1	5.7	8.2	-	

Q1 性別 × Q4 進学先決定で重視する事柄（複数回答）

		上段:件数	Q1 性別			
		下段:%	合計	男性	女性	不明
Q4 進学先 決定で重視 する事柄	合計		11,859	5,524	6,323	12
			100.0	100.0	100.0	100.0
	学部・学科の専攻分野		2,492	1,174	1,316	2
			21.0	21.3	20.8	16.7
	学校の所在地（交通の利便の良さ）		1,534	709	823	2
			12.9	12.8	13.0	16.7
	資格を取得できる		1,633	665	967	1
			13.8	12.0	15.3	8.3
	就職実績		1,319	669	649	1
			11.1	12.1	10.3	8.3
	設置形態（国・公・私立）		694	367	327	-
			5.9	6.6	5.2	-
	校舎・施設・設備等の教育研究環境		653	285	367	1
			5.5	5.2	5.8	8.3
	学費（入学金・授業料）		1,437	567	868	2
			12.1	10.3	13.7	16.7
	学校の伝統・知名度		289	168	121	-
			2.4	3.0	1.9	-
	入試難易度・入試科目		1,143	572	569	2
			9.6	10.4	9.0	16.7
周囲の意見		240	124	116	-	
		2.0	2.2	1.8	-	
クラブ活動・学生生活の充実度		299	174	124	1	
		2.5	3.1	2.0	8.3	
その他		46	21	25	-	
		0.4	0.4	0.4	-	
不明		80	29	51	-	
		0.7	0.5	0.8	-	

（複数回答のため合計=4,077にならない。）

Q1 性別 × Q5-A 看護学科の特色（リーダーシップと側隠の情）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q5-A 看護学科の特色（リーダーシップと側隠の情）	全体	4,077	1,900	2,173	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	とても魅力を感じる	1,015	437	577	1
		24.9	23.0	26.6	25.0
	ある程度魅力を感じる	2,036	869	1,166	1
		49.9	45.7	53.7	25.0
	あまり魅力を感じない	557	310	247	-
		13.7	16.3	11.4	-
	全く魅力を感じない	249	180	68	1
		6.1	9.5	3.1	25.0
	不明	220	104	115	1
		5.4	5.5	5.3	25.0

Q1 性別 × Q5-B 看護学科の特色（多職種協働）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q5-B 看護学科の特色（多職種協働）	全体	4,077	1,900	2,173	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	とても魅力を感じる	1,307	464	842	1
		32.1	24.4	38.7	25.0
	ある程度魅力を感じる	1,762	782	979	1
		43.2	41.2	45.1	25.0
	あまり魅力を感じない	495	331	164	-
		12.1	17.4	7.5	-
	全く魅力を感じない	291	214	76	1
		7.1	11.3	3.5	25.0
	不明	222	109	112	1
		5.4	5.7	5.2	25.0

Q1 性別 × Q5-C 看護学科の特色（基礎的な看護実践能力）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q5-C 看護学科の特色（基礎的な看護実践能力）	全体	4,077	1,900	2,173	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	とても魅力を感じる	1,163	439	723	1
		28.5	23.1	33.3	25.0
	ある程度魅力を感じる	1,847	797	1,049	1
		45.3	41.9	48.3	25.0
	あまり魅力を感じない	544	336	208	-
		13.3	17.7	9.6	-
	全く魅力を感じない	295	217	77	1
		7.2	11.4	3.5	25.0
	不明	228	111	116	1
		5.6	5.8	5.3	25.0

Q1 性別 × Q5-D 看護学科の特色（薬物療法）

上段:件数		Q1 性別			
下段:%		合計	男性	女性	不明
Q5-D 看護学科の特色（薬物療法）	全体	4,077	1,900	2,173	4
		100.0	100.0	100.0	100.0
	とても魅力を感じる	1,196	455	740	1
		29.3	23.9	34.1	25.0
	ある程度魅力を感じる	1,818	784	1,034	-
		44.6	41.3	47.6	-
	あまり魅力を感じない	532	318	213	1
		13.0	16.7	9.8	25.0
	全く魅力を感じない	302	229	72	1
		7.4	12.1	3.3	25.0
	不明	229	114	114	1
		5.6	6.0	5.2	25.0

Q1 性別 × Q6 看護学科への興味・関心

		上段:件数	Q1 性別			
		下段:%	合計	男性	女性	不明
Q6 看護学科への興味・関心	全体		4,077	1,900	2,173	4
			100.0	100.0	100.0	100.0
	とても興味・関心がある		215	75	140	-
			5.3	3.9	6.4	-
	興味・関心がある		998	297	701	-
			24.5	15.6	32.3	-
	あまり興味・関心がない		1,440	695	744	1
			35.3	36.6	34.2	25.0
	興味・関心がない		1,273	762	509	2
			31.2	40.1	23.4	50.0
	不明		151	71	79	1
			3.7	3.7	3.6	25.0

Q1 性別 × Q7 看護学科への進学希望

		上段:件数	Q1 性別			
		下段:%	合計	男性	女性	不明
Q7 看護学科への進学希望	全体		4,077	1,900	2,173	4
			100.0	100.0	100.0	100.0
	進学を希望する		189	75	114	-
			4.6	3.9	5.2	-
	進学先の候補として考える		1,237	364	872	1
			30.3	19.2	40.1	25.0
	進学を希望しない		2,492	1,384	1,106	2
			61.1	72.8	50.9	50.0
	不明		159	77	81	1
			3.9	4.1	3.7	25.0

Q1 性別 × Q8 取得したい資格

		上段:件数	Q1 性別			
		下段:%	合計	男性	女性	不明
Q8 取得したい資格	全体		1,426	439	986	1
			100.0	100.0	100.0	100.0
	看護師のみ		466	168	297	1
			32.7	38.3	30.1	100.0
	看護師と保健師		475	212	263	-
			33.3	48.3	26.7	-
	看護師と助産師		294	9	285	-
			20.6	2.1	28.9	-
	看護師と保健師と助産師		170	40	130	-
			11.9	9.1	13.2	-
	不明		21	10	11	-
			1.5	2.3	1.1	-

## 近隣大学の看護課程の学生納付金一覧

## 看護学科

大 学 名	入学金	学生納付金等		
		施設充実費	教育充実費	授 業 料
国際医療福祉大学福岡看護学部	300,000	360,000	250,000	900,000
福岡大学医学部看護学科	270,000	430,000		970,000
福岡看護大学看護学部	300,000	200,000	200,000	1,100,000
純真学園大学保健医療学部	200,000	300,000	200,000	900,000
福岡女学院看護大学看護学部	300,000	200,000	200,000	1,100,000
久留米大学医学部看護学科	300,000	100,000	250,000	930,000
聖マリア学院大学看護学部	300,000	240,000		1,360,000
競合校となる大学の平均	281,400	261,400	220,000	1,037,100
日本赤十字九州国際看護大学看護学部	400,000	200,000	200,000	1,100,000
産業医科大学産業保健学部看護学科	282,000	170,000	80,000	765,000
西南女学院大学保健福祉学部	270,000	419,000	168,000	943,000
帝京大学福岡医療技術学部	250,000	250,000	200,000	900,000
県内私立大学の平均	288,400	260,800	194,000	997,000

第一薬科大学看護学部	200,000	200,000	300,000	1,000,000
------------	---------	---------	---------	-----------

出典：各大学ホームページ

## 看護基礎教育のあり方に関する懇談会 論点整理

(厚生労働省 平成 20 年 7 月 31 日)

## Ⅲ章 看護基礎教育の充実の方向性について

## 1. 目指すべき教育（今後の方向性）

Ⅱ章で示した看護職員に求められる資質・能力は、知的・倫理的側面といった基礎的なものから、専門職として望まれる高度医療への対応、生活を重視する視点、予防を重視する視点、及び看護の発展に必要な資質・能力まで、広範かつ多岐にわたる。

我が国における今後のチーム医療の推進や他職種との役割分担・連携の進展が想定される中、そうした資質・能力を養うためには、看護基礎教育では、看護に必要な知識や技術を習得することに加えて、身につけた知識に基づいて思考する力、及びその思考を基に状況に応じて適切に行動する力をもつ人材、すなわち、いかなる状況に対しても、知識、思考、行動というステップを踏み最善な看護を提供できる人材として成長していく基盤となるような教育を提供することが必要不可欠となる。

## 2. 具体的な方策等

本懇談会の議論では、以上のような教育を実現するべく、看護基礎教育は充実されるべきであり、教員の資質の向上をはじめ、そうした教育を提供するのに相応しい体制や環境を確保していく必要があるという点に関し意見の一致を見た。その具体的な方策等については、委員から以下のような意見が示されたところである。

イ. 医療の高度化やチーム医療の推進等の医療・看護の状況の変化、高度医療における看護や生活を重視した看護を提供するために求められる看護職員の資質・能力、また社会一般の高学歴化の観点から、将来的には、看護基礎教育の期間の延長を図り、大学での基礎教育に移行していく必要がある。学生の大学進学志向を踏まえると、看護職員確保という観点からも、大学教育に移行すべきである。

ロ. 国民のニーズに応えるため、将来的には大学教育を主体とした方向で看護基礎教育の充実を図る必要がある。その際には、全体の養成数や養成の場の割合、看護職員確保への影響、養成所等を運営する者の観点も踏まえた対応とすべきである。また必修教科の量を増やさず、カリキュラムを精査して状況変化に対応できる能力を身につける教育への転換が相応しい。

ハ. 大学教育における養成の必要性は認識しつつ、現在看護師を目指す者の約3分の2が養成所及び高等学校で学んでいることを踏まえれば、大学での養成に一律に限定するのではなく、現行の多様な養成課程を量・質両面から評価し、教育の充実に向けて必要な改善を図る必要がある。

出典：「看護基礎教育のあり方に関する懇談会論点整理」（厚生労働省）

(<https://www.mhlw.go.jp/shingi/2008/07/dl/s0731-8a.pdf>) を加工して作成

福岡市要望書

保医第 1255 号  
平成 31 年 3 月 5 日

文部科学大臣  
柴山 昌彦 様

福岡市長 高島 宗一郎



学校法人都築学園第一薬科大学看護学部看護学科設置について

日ごろから本市の市政推進にご高配いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市所在の学校法人都築学園では、看護師の養成を目的として、第一薬科大学看護学部看護学科の設置について、貴省に対し申請を行うべく準備を進めておられます。

近年の全国的な看護師不足についてはご承知のことと存じますが、本市におきましては、医療や介護を受ける割合が高くなる 75 歳以上の方が、2025 年には約 23 万人と現在の約 1.5 倍になり、高齢化がさらに進展することが予想されております。このため、高齢者が住み慣れた地域で安心して最期まで暮らしていくためには、医療・福祉を担う人材の確保と質の向上を図るとともに、多職種連携によるネットワークの構築が不可欠であり、中でも看護職の役割がますます重要性を増してくるものと考えております。

そのような中、学校法人都築学園第一薬科大学看護学部看護学科は、薬剤に強く、地域に貢献する看護師の養成を計画しており、本市の医療提供体制の充実に寄与するものと考えております。

つきましては、学校法人都築学園第一薬科大学看護学部看護学科の設置認可にあたり、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

福岡市医師会要望書

福市医発第1046号  
平成31年2月6日

第一薬科大学

学長 都築 仁子 様

福岡市医師会  
会長 長柄



看護師の養成ならびに人材の確保について  
(要望)

立春の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の活動には多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり、医療を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている中、とりわけ看護師不足は深刻なものとなっており、福岡市における医療機関等の運営においても、看護師の確保は喫緊の課題となっております。

つきましては、現在、貴学が計画されている四年制看護学部の設置にあたり、高度な看護教育を行うとともに、医療現場の需要に応えるべく、地元に着し地域医療に貢献する看護人材を安定的に輩出していただくことに大いに期待を寄せているところでありますので、地域医療活動の円滑な推進と発展のために、四年制看護学部新設について着実にその歩を進めていただくよう要望いたします。

医療機関等に対するアンケート調査票

学校法人都築学園では、第一薬科大学に 2020 年 4 月より「看護学部看護学科」(仮称)を設置することを予定しています。

つきましては、施設の皆様の看護職者(看護師・保健師・助産師)採用のお考え等を把握し、今後の参考にさせていただきたいと思っておりますので、忌憚のないご意見をお書きくださいますよう、宜しくお願いします。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記目的のための統計資料としてのみ使用し、個人を特定することは一切ありません。ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや開封した資料に記載されている第一薬科大学看護学部看護学科(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

(回答は、該当する番号を【回答欄】にご記入ください。)

【 回答欄 】

◆最初に採用担当者様ご自身の組織等についてお聞きします。

Q 1 貴院・施設は次のどれに該当しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 病院
- 2 地域包括支援センター
- 3 介護老人保健施設
- 4 その他

Q 2 貴院・施設で、現在常勤の看護師・保健師・助産師として勤務されている方の人数をお教えてください。回答は回答欄に数字を直接ご記入ください。

【看護師】

【保健師】

【助産師】

	名
--	---

	名
--	---

	名
--	---

Q 3 現在の貴院・施設における看護師・保健師・助産師の充足状況についてお尋ねします。次の中からそれぞれ1つだけ選んでください。

- 1 充足している
- 2 若干不足している
- 3 不足している
- 4 非常に不足している
- 5 該当する職種は採用していない

【看護師】

【保健師】

【助産師】




Q 4 看護師・保健師・助産師の人材育成を目的とする学部学科の設置について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 非常に必要性を感じる
- 2 必要性を感じる
- 3 ある程度の必要性を感じる
- 4 必要性を感じない

Q 5 貴院・施設における看護師・保健師・助産師の今後の採用方針について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 毎年、安定的に採用していくと思う
- 2 ある程度、安定的に採用していくと思う
- 3 増員が必要になったときに、採用を考える
- 4 欠員が出た場合に、採用を考える
- 5 採用は考えていない

問6以下へお進みください

問9へお進みください

◆ ここからはアンケートと一緒に配布されたリーフレットを参考にお願いします。

Q 6 第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)には以下のような特色があります。それぞれの特色についてどの程度魅力を感じますか。

A~Dの項目ごとに1つだけ選び、該当欄にチェックをお願いします。 例: ✓

項目	とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない
A リーダーシップと惻隱の情を持つ専門職業人を育てます				
B 多様な看護の場で多職種と協働できる人材を育てます				
C 根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材を育てます				
D 薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材を育てます				

Q 7 貴院・施設では、第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)で学んだ学生を採用したいと思いませんか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 採用したい
- 2 採用を検討したい
- 3 採用は考えない

Q 8 Q 7で「1 採用したい」「2 採用を検討したい」と回答した方にお伺いします。貴院・施設では、第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)で学んだ学生を毎年何人程度採用したいと思いませんか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 1名
- 2 2名
- 3 3名
- 4 4名以上(具体的に 名)

Q 9 第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)の設置にあたって、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

## 人財需給に関する基本調査結果

平成 31 年 2 月

一般財団法人 日本開発構想研究所

## 目 次

<アンケート調査概要> . . . . .	1
<第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）卒業生採用意向> . . . . .	2
<アンケート回収表> . . . . .	3
<アンケート集計結果> . . . . .	7
単純集計 . . . . .	7
施設種類別クロス集計 . . . . .	21

## <アンケート調査概要>

### 1. アンケート実施の目的

本調査は、「第一薬科大学「看護学部看護学科」(仮称)の設置に関するアンケート」としてアンケート調査票を作成し、病院や施設等の事業所に対して第一薬科大学が設置を検討している看護学部看護学科(仮称)の卒業生の採用希望について尋ね、人材需要の動向を測ることを目的とする。

### 2. 調査対象

福岡県内から 553 事業所、佐賀県内から 108 事業所、合計 661 の事業所を大学側が選定し、実施した。

### 3. 調査実施

平成 30 年 11 月～平成 30 年 12 月

### 4. 調査方法

各事業所に郵送による配布・回収

### 5. 回収状況

有効回答票 163 票

回収率 24.7% (回答施設数 163 件÷依頼事業所数 661 件)

※小数点第二位を四捨五入

<第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）卒業生採用意向>

事業所を対象とした「第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）の設置に関するアンケート」調査票の第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）卒業生の採用意向を問うQ7の設問において、「1 採用したい」もしくは「2 採用を検討したい」を選択した回答の実数は以下の通りである。

Q7 貴院・施設では、第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）で学んだ学生を採用したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。	実数
1 採用したい	55件
2 採用を検討したい	80件
合計	135件

※Q7の設問は、今後の採用方針を問うQ5の設問において「1, 2, 3, 4」の今後の採用を考えると選択した回答（160件）を集計の対象とする。

そして、卒業生の採用を希望する場合の人数を問うQ8の設問から、1施設あたり複数人数の採用を希望している施設があることを受け、1年間の採用想定人数を計算したところ、以下の通りとなった。年間複数人数の採用を予定している施設は、それぞれの採用想定人数でカウントし、1年間あたりの人材需要を把握した。

カテゴリ	1年間あたりの採用想定人数
1名	1名×56施設=56名
2名	2名×36施設=72名
3名	3名×22施設=66名
4名以上	4名×3施設=12名 5名×1施設=5名
合計	211名

Q8の設問の結果、第一薬科大学看護学部看護学科卒業生の1年間あたりの採用想定人数は、211名と入学定員（80名）の2.64倍となり、入学定員を大きく上回る結果となった。

## ＜アンケート回収表＞

第一薬科大学「看護学部看護学科（仮称）」の設置に関する  
アンケート調査票 回収表

回収日	Code	都道府県	施設名
12. 4	DYU001	福岡県	北九州市立門司病院
11. 20	DYU002	福岡県	J R九州病院
11. 20	DYU006	福岡県	門司松ヶ江病院
11. 22	DYU009	福岡県	沼本町病院
11. 20	DYU011	福岡県	上曾根病院
11. 22	DYU014	福岡県	北九州湯川病院
11. 20	DYU016	福岡県	北九州安部山公園病院
11. 20	DYU030	福岡県	医療法人社団響会 前田病院
12. 4	DYU031	福岡県	三萩野病院
12. 4	DYU043	福岡県	大手町リハビリテーション病院
11. 20	DYU051	福岡県	小倉リハビリテーション病院
11. 27	DYU053	福岡県	公立大学法人 九州歯科大学附属病院
11. 21	DYU055	福岡県	療養介護事業所牧山療養院
11. 27	DYU058	福岡県	戸畑共立病院
11. 20	DYU065	福岡県	北九州八幡東病院
11. 20	DYU067	福岡県	医療法人社団黒崎整形外科病院
11. 21	DYU070	福岡県	医療法人財団はまゆう会 新王子病院
11. 20	DYU077	福岡県	小嶺江藤病院
11. 20	DYU080	福岡県	大平メディカルケア病院
11. 22	DYU081	福岡県	地方独立法人 芦屋中央病院
11. 27	DYU085	福岡県	医療法人社団翠会 八幡厚生病院
11. 20	DYU086	福岡県	東筑病院
11. 29	DYU090	福岡県	療養介護事業所 ひなた家
11. 21	DYU092	福岡県	独立行政法人くらて病院
11. 27	DYU093	福岡県	産業医科大学若松病院
11. 26	DYU100	福岡県	福岡県済生会 福岡総合病院
11. 20	DYU104	福岡県	医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院
11. 21	DYU106	福岡県	及川病院
11. 27	DYU110	福岡県	中央第5いきいきセンターふくおか
11. 22	DYU112	福岡県	秋本病院
11. 21	DYU113	福岡県	博愛会病院
11. 27	DYU123	福岡県	東福岡和仁会病院
11. 20	DYU132	福岡県	福西会南病院
11. 20	DYU140	福岡県	福岡脳神経外科病院
11. 20	DYU143	福岡県	那珂川病院
11. 26	DYU145	福岡県	中村病院
12. 17	DYU148	福岡県	夫婦石病院
11. 20	DYU149	福岡県	南第11いきいきセンターふくおか

回収日	Code	都道府県	施設名
11.20	DYU150	福岡県	福岡信和病院
11.20	DYU156	福岡県	医療法人社団廣徳会 岡部病院
11.20	DYU157	福岡県	宇美町地域包括支援センター
11.20	DYU160	福岡県	医療法人社団日晴会 久恒病院
11.20	DYU168	福岡県	福岡青洲会病院
11.20	DYU174	福岡県	北九州若杉病院
12.3	DYU183	福岡県	古賀市地域包括支援センター「寄って館」
11.20	DYU191	福岡県	宗像病院
11.20	DYU193	福岡県	宗像医師会病院
11.22	DYU195	福岡県	宗像市地域包括支援センター
11.27	DYU196	福岡県	玄海・池野・岬・大島地域包括支援センター
11.21	DYU198	福岡県	医療法人光洋会 赤間病院
11.20	DYU201	福岡県	自由ヶ丘地域包括支援センター
11.22	DYU217	福岡県	医療法人原三信病院
11.28	DYU225	福岡県	福岡市民病院
11.27	DYU240	福岡県	さく病院
11.21	DYU243	福岡県	香椎丘リハビリテーション病院
11.21	DYU244	福岡県	香椎原病院
11.27	DYU250	福岡県	福岡市立こども病院
11.26	DYU252	福岡県	たたらリハビリテーション病院
11.20	DYU253	福岡県	東第6いきいきセンターふくおか
11.21	DYU257	福岡県	医療法人輝栄会 福岡輝栄会病院
11.27	DYU259	福岡県	国家公務員共済組合連合会千早病院
11.21	DYU264	福岡県	医療法人社団福光会 福田眼科病院
11.27	DYU274	福岡県	佐田整形外科病院
11.21	DYU278	福岡県	松永病院
11.21	DYU292	福岡県	医療法人恵光会原病院
11.26	DYU293	福岡県	若久病院
11.29	DYU295	福岡県	福岡整形外科病院
11.30	DYU298	福岡県	南第9いきいきセンターふくおか
11.26	DYU301	福岡県	公立学校共済組合 九州中央病院
11.26	DYU304	福岡県	医療法人春成会樋口病院
11.21	DYU305	福岡県	春日市南地域包括支援センター
11.27	DYU316	福岡県	特定医療法人社団三光会 誠愛リハビリテーション病院
11.21	DYU321	福岡県	筑紫野病院
11.21	DYU324	福岡県	筑紫野市地域包括支援センター むさし
11.28	DYU325	福岡県	筑紫野市地域包括支援センター アシスト桜台
11.26	DYU331	福岡県	医療法人徳洲会二日市徳洲会病院
11.26	DYU332	福岡県	高山病院
11.22	DYU334	福岡県	別府病院
11.27	DYU336	福岡県	太宰府市地域包括支援センター
11.26	DYU361	福岡県	医療法人社団朝菊会 昭和病院
11.27	DYU364	福岡県	井上病院

回収日	Code	都道府県	施設名
11.27	DYU365	福岡県	前原東地域包括支援センター
11.22	DYU370	福岡県	前原西地域包括支援センター
11.20	DYU372	福岡県	可也病院
11.22	DYU377	福岡県	医療法人 南川整形外科病院
11.20	DYU378	福岡県	福岡リハビリテーション病院
11.22	DYU379	福岡県	医療法人西福岡病院
11.27	DYU384	福岡県	飯塚病院
11.21	DYU385	福岡県	医療法人社団親和会 共立病院
12.3	DYU387	福岡県	鎮西地域包括支援センター
11.20	DYU390	福岡県	独立行政法人 労働者健康安全機構総合せき損センター
11.20	DYU392	福岡県	二瀬地域包括支援センター コスモス苑
11.20	DYU396	福岡県	福岡県済生会 飯塚嘉穂病院
11.20	DYU397	福岡県	穂波西地域包括支援センター つばき苑
11.20	DYU399	福岡県	庄内地域包括支援センター 多田の里
11.26	DYU402	福岡県	社会保険稲築病院
11.20	DYU410	福岡県	飯塚市地域包括支援センター
11.27	DYU416	福岡県	直方中村病院
11.20	DYU419	福岡県	社会保険直方病院
12.17	DYU422	福岡県	田川慈恵病院
11.27	DYU428	福岡県	宮若市地域包括支援センター
11.21	DYU431	福岡県	大原病院
11.21	DYU437	福岡県	英彦山病院
11.20	DYU447	福岡県	医療法人古川病院
11.22	DYU451	福岡県	医療法人社団祥和会大川病院
11.26	DYU456	福岡県	医療法人楠病院
11.26	DYU457	福岡県	弥永協立病院
11.22	DYU463	福岡県	医療法人日高整形外科病院
11.21	DYU464	福岡県	高良台リハビリテーション病院
11.21	DYU467	福岡県	医療法人十連病院
11.21	DYU473	福岡県	福田病院
11.20	DYU474	福岡県	長田病院
11.21	DYU475	福岡県	医療法人翠甲会甲斐病院
11.26	DYU477	福岡県	医療法人金子病院
11.22	DYU479	福岡県	筑後市立病院
11.21	DYU484	福岡県	八嬢病院
11.27	DYU485	福岡県	医療法人社団慶仁会 川崎病院
11.21	DYU487	福岡県	みどりの杜病院
11.26	DYU494	福岡県	みさき病院
11.26	DYU498	福岡県	社会保険大牟田天領病院
11.21	DYU500	福岡県	南大牟田病院
11.26	DYU501	福岡県	日の出町すぎ病院
12.10	DYU503	福岡県	大牟田市立病院
11.21	DYU505	福岡県	医療法人完光会今野病院

回収日	Code	都道府県	施設名
11.26	DYU507	福岡県	医療法人洗心会倉永病院
11.20	DYU508	福岡県	曾我病院
11.21	DYU513	福岡県	医療法人富松記念会 三池病院
12.3	DYU516	福岡県	医療法人けんこう 兼行病院
11.26	DYU517	福岡県	医療法人静光園 白川病院
11.22	DYU519	福岡県	甘木病院
11.21	DYU522	福岡県	医療法人社団医王会 朝倉健生病院
12.3	DYU529	福岡県	医療法人 海邦会松崎記念病院
11.22	DYU537	福岡県	比良松・杷木地域包括支援センター
11.27	DYU547	福岡県	田主丸中央病院
11.21	DYU552	福岡県	筑後川温泉病院
11.27	DYU565	佐賀県	医療法人社団真仁会 境野病院
11.27	DYU570	佐賀県	医療法人社団博文会 小柳記念病院
11.20	DYU574	佐賀県	医療法人清明会 やよいがおか鹿毛病院
11.20	DYU578	佐賀県	医療法人如水会 今村病院
11.27	DYU579	佐賀県	医療法人正友会 松岡病院
11.22	DYU586	佐賀県	独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター
12.6	DYU587	佐賀県	医療法人敬和会 持田病院
12.13	DYU589	佐賀県	医療法人整肢会 副島整形外科病院
12.3	DYU595	佐賀県	医療法人ひらまつ病院
12.6	DYU597	佐賀県	医療法人ロコメディカル 江口病院
11.22	DYU602	佐賀県	医療法人平川病院
11.22	DYU604	佐賀県	医療法人賛健会 城内病院
11.20	DYU608	佐賀県	一般社団法人唐津東松浦医師会 唐津東松浦医師会医療センター
11.22	DYU613	佐賀県	社会福祉法人恩賜財団済生会支部佐賀県済生会 済生会唐津病院
12.3	DYU614	佐賀県	唐津市民病院きたはた
11.26	DYU616	佐賀県	医療法人精仁会 隅田病院
11.21	DYU618	佐賀県	医療法人社団再整会 口石病院
11.21	DYU620	佐賀県	医療法人幸善会 前田病院
11.26	DYU621	佐賀県	社会医療法人謙仁会 山元記念病院
11.21	DYU633	佐賀県	医療法人春陽会 上村病院
11.21	DYU639	佐賀県	医療法人耕雲会 白石保養院
11.22	DYU643	佐賀県	医療法人天心堂 志田病院
11.20	DYU644	佐賀県	医療法人祐愛会 織田病院
11.21	DYU646	佐賀県	医療法人誠晴會 納富病院
11.21	DYU649	佐賀県	一般社団法人巨樹の会 大町病院（旧大町町立病院）
11.21	DYU654	佐賀県	医療法人愛仁会 新屋敷病院
11.27	DYU658	佐賀県	国立大学法人佐賀大学 佐賀大学医学部附属病院
11.26	DYU659	佐賀県	独立行政法人地域医療機能推進機構 佐賀中部病院
計 163 施設			

## <アンケート集計結果>

### 第一薬科大学「看護学部看護学科（仮称）」の設置に関する アンケート調査票 単純集計

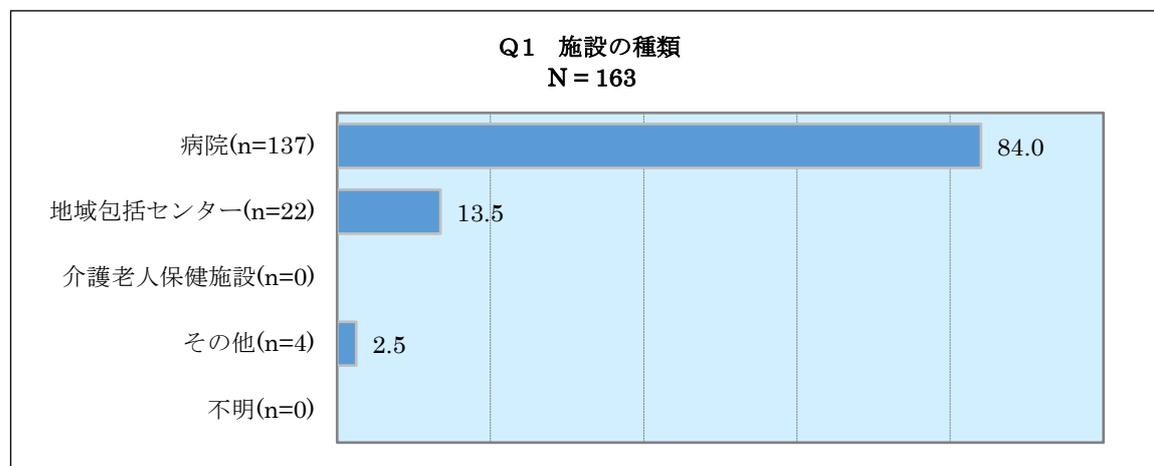
[有効回答票：163 票]

※「%」はいずれも小数点第二位を四捨五入

Q 1 貴院・施設は次のどれに該当しますか。次の中から1つだけ選んでください。

回答施設（163 施設）の種類については、「病院」が137 件（84.0%）と最も多く、次に「地域包括センター」が22 件（13.5%）、「その他」が4 件（2.5%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	病院	137	84.0
2	地域包括センター	22	13.5
3	介護老人保健施設	0	0.0
4	その他	4	2.5
	不明	0	0.0
	合計	163	100

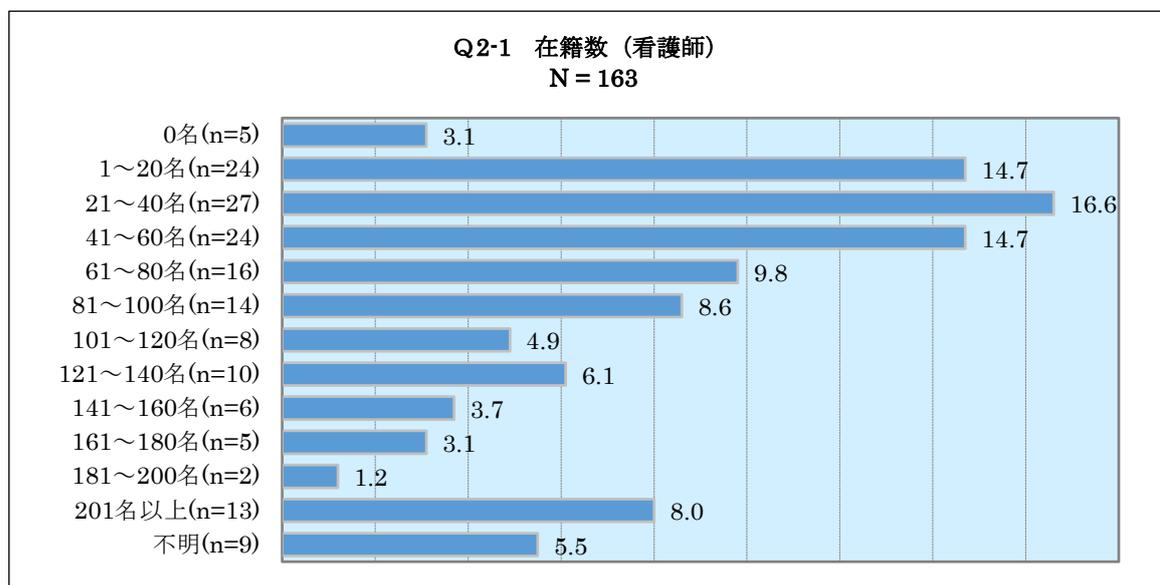


Q2 貴院・施設で、現在常勤の看護師・保健師・助産師として勤務されている方の人数をお教えてください。

回答施設に現在勤務している看護師の人数は、「21～40名」が27件（16.6%）と最も多く、次に「1～20名」と「41～60名」が共に24件（14.7%）、「61～80名」が16件（9.8%）となっている。

在籍数（看護師）

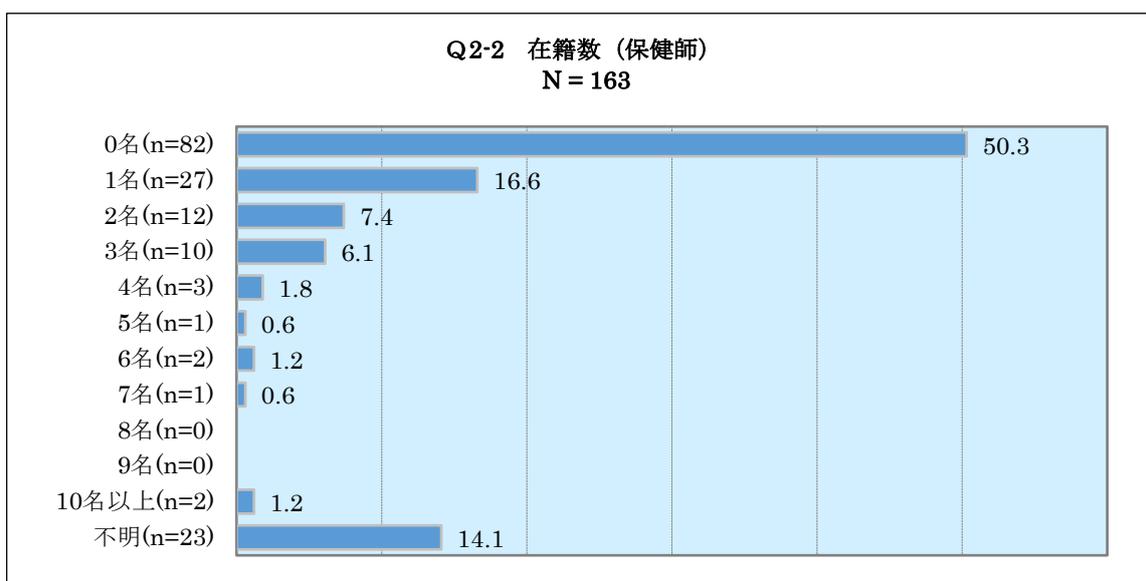
No.	カテゴリ	件数	%
1	0名	5	3.1
2	1～20名	24	14.7
3	21～40名	27	16.6
4	41～60名	24	14.7
5	61～80名	16	9.8
6	81～100名	14	8.6
7	101～120名	8	4.9
8	121～140名	10	6.1
9	141～160名	6	3.7
10	161～180名	5	3.1
11	181～200名	2	1.2
12	201名以上	13	8.0
	不明	9	5.5
	合計	163	100



回答施設に現在勤務している保健師の人数は、「0名」を除くと、「1名」が27件（16.6%）と最も多く、次に「2名」が12件（7.4%）、「3名」が10件（6.1%）となっている。

在籍数（保健師）

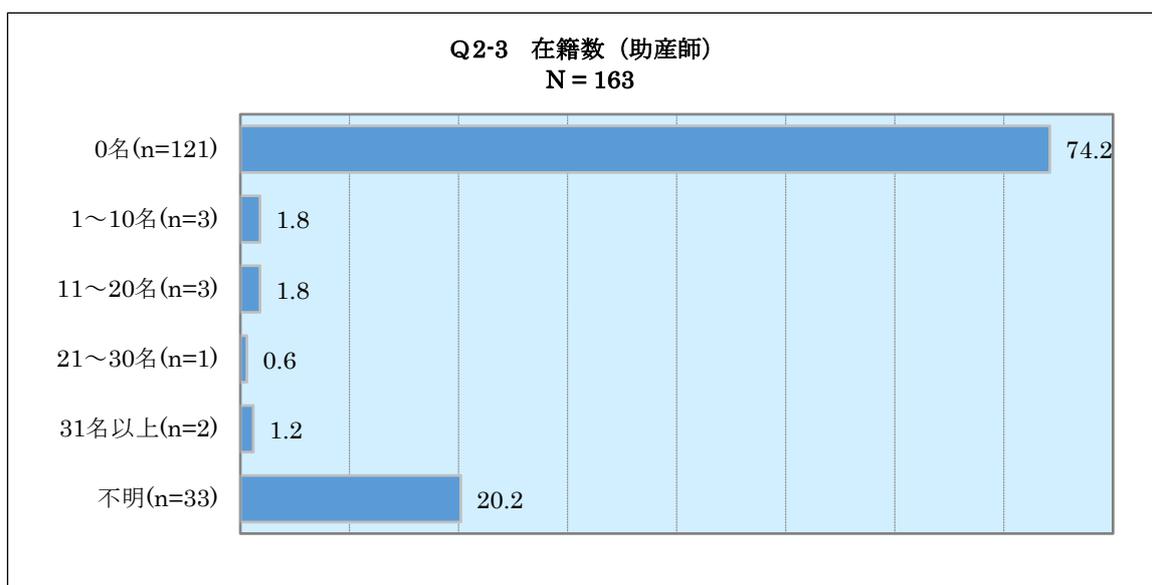
No.	カテゴリ	件数	%
1	0名	82	50.3
2	1名	27	16.6
3	2名	12	7.4
4	3名	10	6.1
5	4名	3	1.8
6	5名	1	0.6
7	6名	2	1.2
8	7名	1	0.6
9	8名	0	0.0
10	9名	0	0.0
11	10名以上	2	1.2
	不明	23	14.1
	合計	163	100



回答施設に現在勤務している助産師の人数は、「0名」を除くと、「1～10名」と「11～20名」が共に3件（1.8%）と最も多く、次に「31名以上」が2件（1.2%）となっている。

在籍数（助産師）

No.	カテゴリ	件数	%
1	0名	121	74.2
2	1～10名	3	1.8
3	11～20名	3	1.8
4	21～30名	1	0.6
5	31名以上	2	1.2
	不明	33	20.2
	合計	163	100



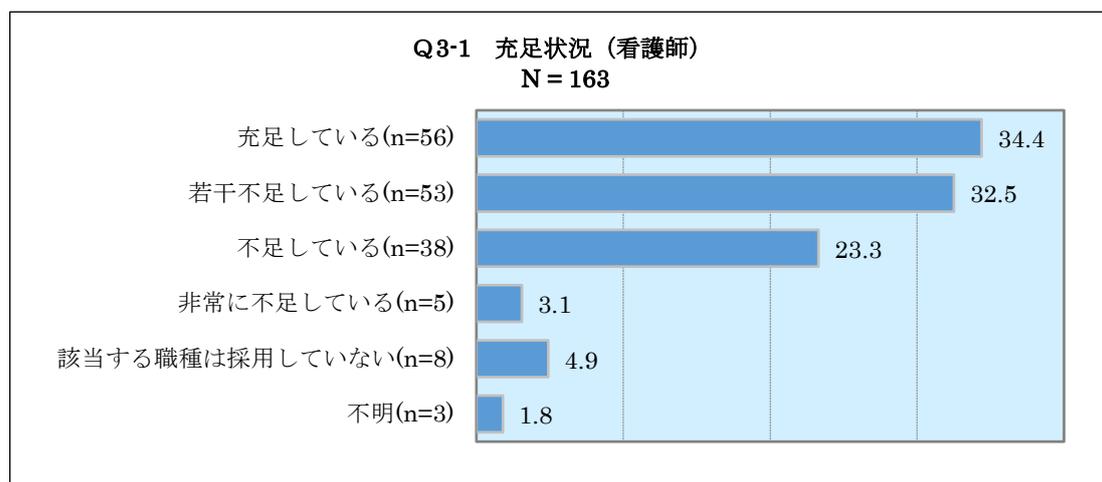
Q3 現在の貴院・施設における看護師・保健師・助産師の充足状況についてお尋ねします。次の中からそれぞれ1つだけ選んでください。

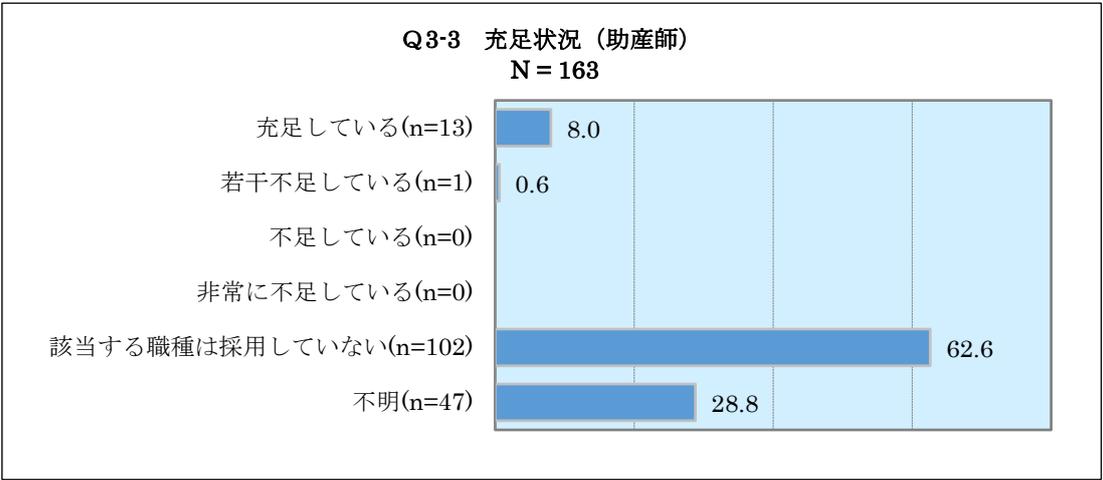
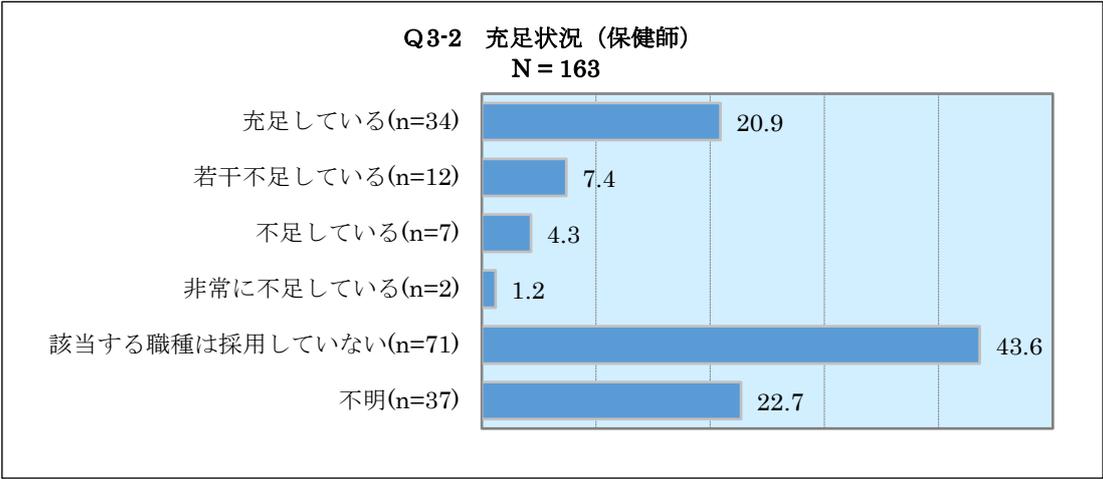
回答施設の看護師の充足状況は、「充足している」が56件(34.4%)と最も多く、次に「若干不足している」が53件(32.5%)、「不足している」が38件(23.3%)となっている。

保健師の充足状況は、「該当する職種は採用していない」が71件(43.6%)と最も多く、次に「充足している」が34件(20.9%)、「若干不足している」が12件(7.4%)となっている。

助産師の充足状況は、「該当する職種は採用していない」が102件(62.6%)と最も多く、次に「充足している」が13件(8.0%)、「若干不足している」が1件(0.6%)となっている。

No.	カテゴリ	看護師		保健師		助産師	
		件数	%	件数	%	件数	%
1	充足している	56	34.4	34	20.9	13	8.0
2	若干不足している	53	32.5	12	7.4	1	0.6
3	不足している	38	23.3	7	4.3	0	0.0
4	非常に不足している	5	3.1	2	1.2	0	0.0
5	該当する職種は採用していない	8	4.9	71	43.6	102	62.6
	不明	3	1.8	37	22.7	47	28.8
	合計	163	100	163	100	163	100

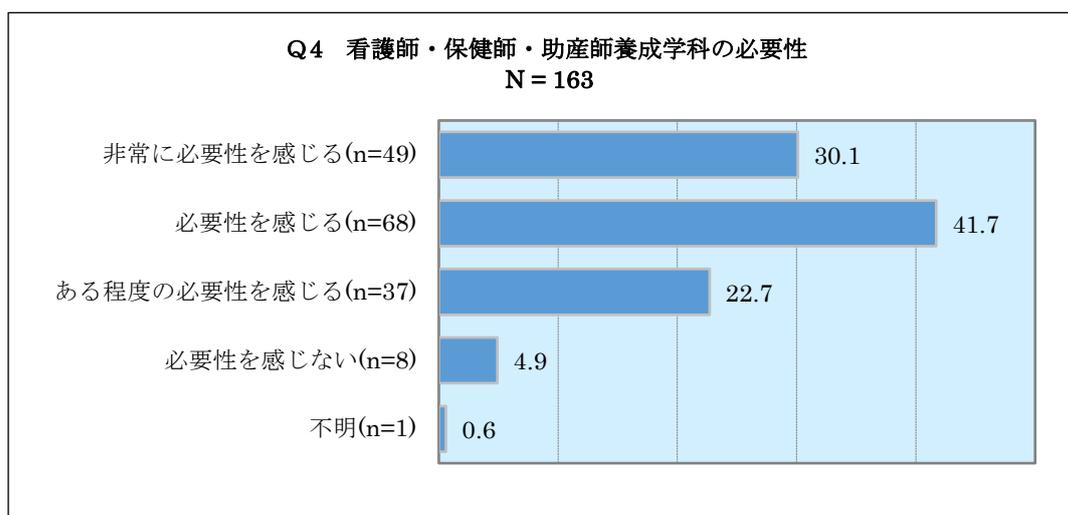




Q4 看護師・保健師・助産師の人材育成を目的とする学部学科の設置について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

回答施設における看護師・保健師・助産師の人材育成を目的とする学部学科の設置についての考えは、「必要性を感じる」が68件（41.7%）と最も多く、次に「非常に必要性を感じる」が49件（30.1%）、「ある程度の必要性を感じる」が37件（22.7%）となっている。

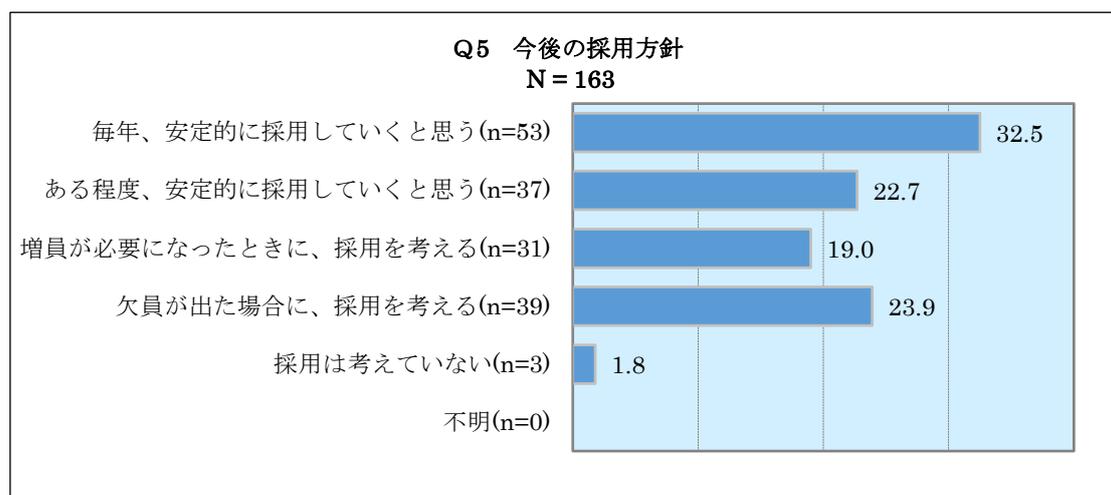
No.	カテゴリ	件数	%
1	非常に必要性を感じる	49	30.1
2	必要性を感じる	68	41.7
3	ある程度の必要性を感じる	37	22.7
4	必要性を感じない	8	4.9
	不明	1	0.6
	合計	163	100



Q5 貴院・施設における看護師・保健師・助産師の今後の採用方針について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

回答施設における今後の看護師・保健師・助産師の採用方針は、「毎年、安定的に採用していくと思う」が53件（32.5%）と最も多く、次に「欠員が出た場合に、採用を考える」が39件（23.9%）、「ある程度、安定的に採用していくと思う」が37件（22.7%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	毎年、安定的に採用していくと思う	53	32.5
2	ある程度、安定的に採用していくと思う	37	22.7
3	増員が必要になったときに、採用を考える	31	19.0
4	欠員が出た場合に、採用を考える	39	23.9
5	採用は考えていない	3	1.8
	不明	0	0.0
	合計	163	100



【Q6以降は、Q5で「1、2、3、4」のいずれかを回答した160件に対する設問】

Q6 Q5で「1、2、3、4」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）には以下のような特色があります。それぞれの特色についてどの程度魅力を感じますか。A～Dの項目ごとに1つだけ選び、該当欄にチェックをお願いします。

看護学部看護学科（仮称）の特色について回答施設がどの程度魅力を感じているかに関しては、「リーダーシップと惻隱の情を持つ専門職業人を育てます」は、「とても魅力を感じる」が77件（48.1%）、「ある程度魅力を感じる」が67件（41.9%）となっている。

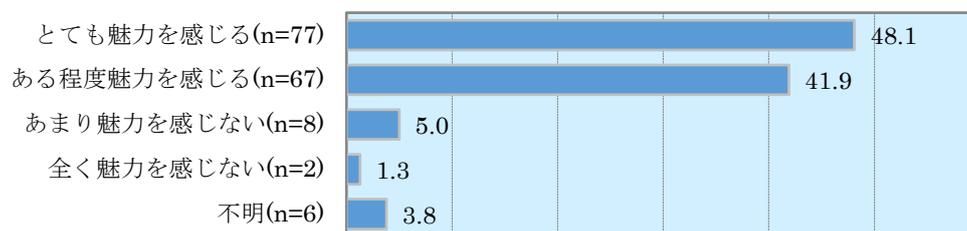
「多様な看護の場で多職種と協働できる人材を育てます」は、「とても魅力を感じる」が111件（69.4%）、「ある程度魅力を感じる」が41件（25.6%）となっている。

「根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材を育てます」は、「とても魅力を感じる」が95件（59.4%）、「ある程度魅力を感じる」が55件（34.4%）となっている。

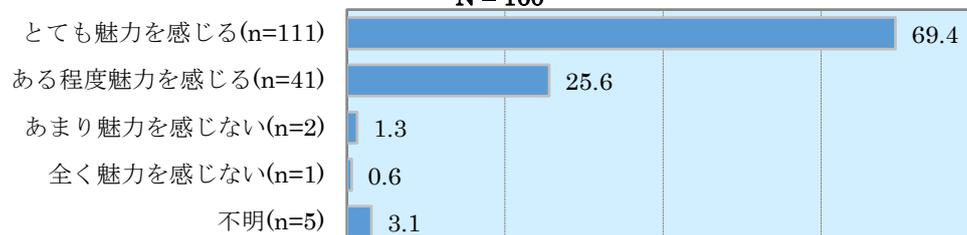
「薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材を育てます」は、「とても魅力を感じる」が64件（40.0%）、「ある程度魅力を感じる」が73件（45.6%）となっている。

No	カテゴリ	上段：件数、下段：(全体)%					合計
		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	全く魅力を感じない	不明	
A	リーダーシップと惻隱の情を持つ専門職業人を育てます	77	67	8	2	6	160
		48.1	41.9	5.0	1.3	3.8	100
B	多様な看護の場で多職種と協働できる人材を育てます	111	41	2	1	5	160
		69.4	25.6	1.3	0.6	3.1	100
C	根拠に基づいて基礎的な看護を実践できる人材を育てます	95	55	5	1	4	160
		59.4	34.4	3.1	0.6	2.5	100
D	薬剤による治療や予防を看護の視点で捉える人材を育てます	64	73	16	1	6	160
		40.0	45.6	10.0	0.6	3.8	100

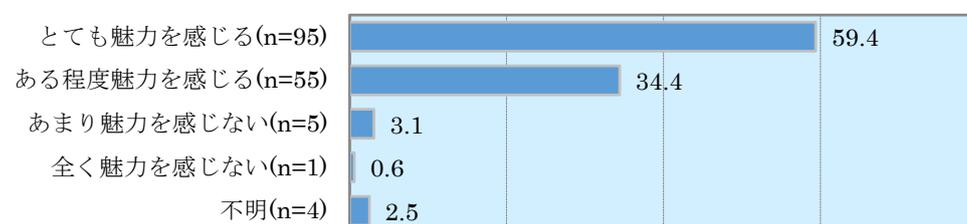
**Q6-A 看護学科の特色について（リーダーシップと惻隱の情）**  
N = 160



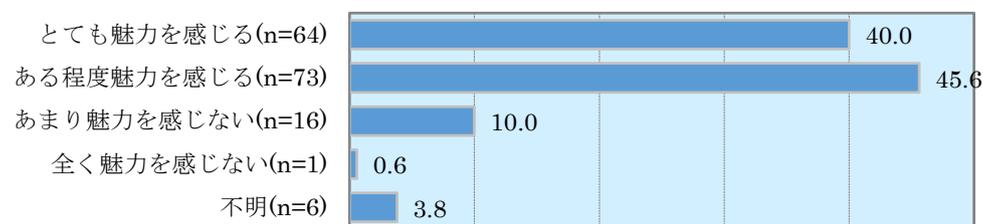
**Q6-B 看護学科の特色について（多職種協働）**  
N = 160



**Q6-C 看護学科の特色について（基礎的な看護実践能力）**  
N = 160



**Q6-D 看護学科の特色について（薬物療法）**  
N = 160

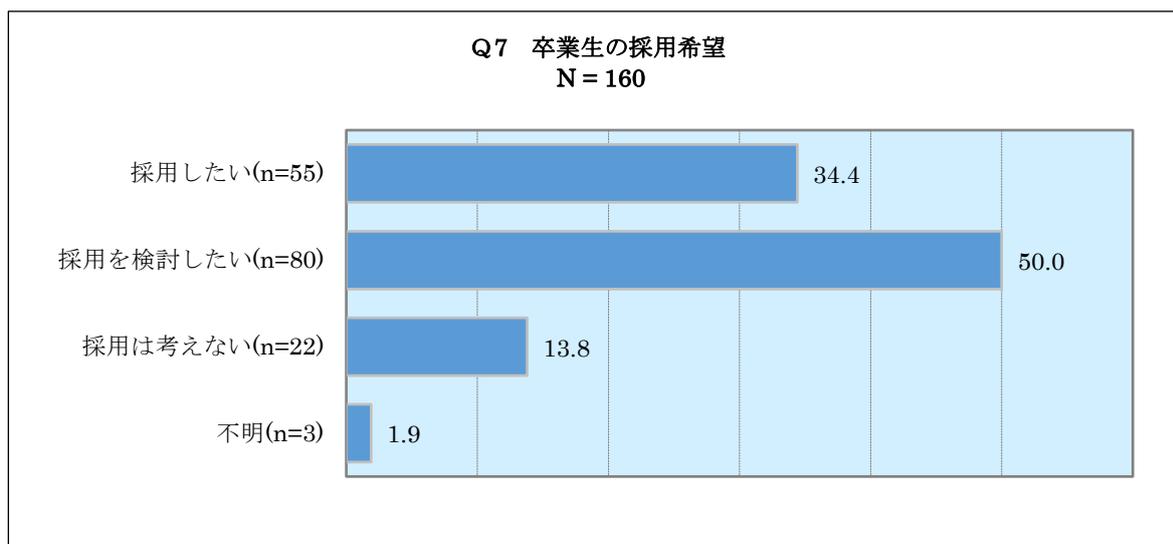


Q7 貴院・施設では、第一薬科大学「看護学部看護学科」（仮称）で学んだ学生を採用したい  
 と思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

回答施設の第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）卒業生の採用意向については、「採用したい」が55件  
 (34.4%)、「採用を検討したい」が80件(50.0%)であった。

「採用したい」と「採用を検討したい」の合計は135件(84.4%)となり、8割強の回答施設が第一薬科大学  
 看護学部看護学科（仮称）の卒業生の採用を考えていることが明らかとなった。

No.	回答	件数	%
1	採用したい	55	34.4
2	採用を検討したい	80	50.0
3	採用は考えない	22	13.8
	不明	3	1.9
	合計	160	100

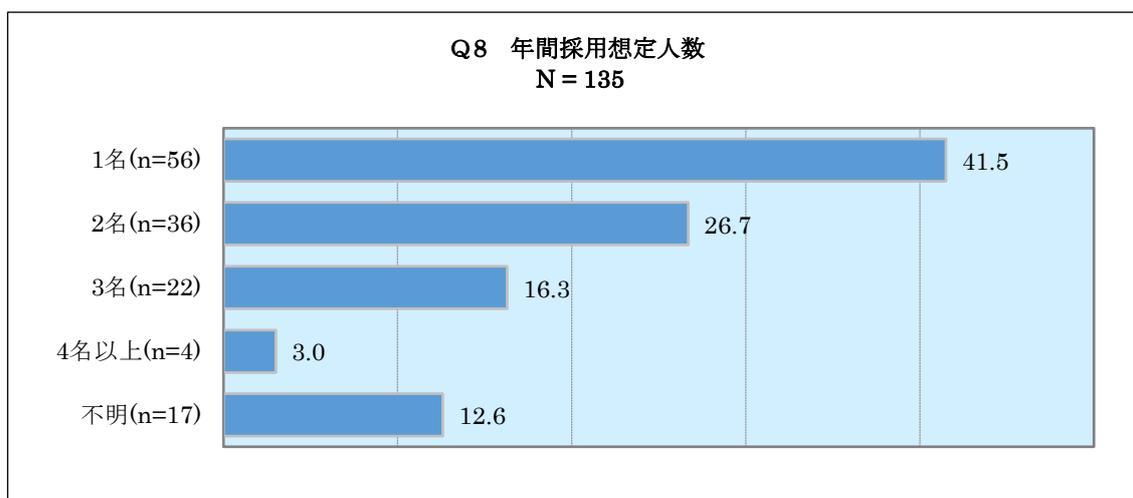


【Q8は、Q7で「1 採用したい」「2 採用を検討したい」のいずれかを回答した 135 件に対する設問】

Q8 Q7で「1, 2」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。貴施設では第一薬科大学「看護学部看護学科（仮称）」の卒業生を毎年何人程度採用したいと考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

第一薬科大学看護学部看護学科（仮称）の卒業生の採用希望人数については、「1名」が56件（41.5%）と最も多く、次に「2名」が36件（26.7%）、「3名」が22件（16.3%）の順が続いている。また、右下の図のように、1年あたりで採用想定人数を計算すると、211名となった。

No.	回答	件数	%	1年あたりの採用想定人数
1	1名	56	41.5	1名 × 56施設 = 56名
2	2名	36	26.7	2名 × 36施設 = 72名
3	3名	22	16.3	3名 × 22施設 = 66名
4	4名以上	4	3.0	4名 × 3施設 = 12名
	不明	17	12.6	5名 × 1施設 = 5名
	合計	135	100	合計 211名



Q9 第一薬科大学「看護学部看護学科（仮称）」の設置にあたって、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

Q9に対する回答は以下の通りとなっている。

施設種類	ご意見・ご要望
病院	薬学部（薬剤師不足のため）の増員も強くお願いします。
病院	看護基礎教育は大学での学びが必要になります。そしてライセンスがゴールではなく、どのような看護師になりたいのか、考えられる人材が必要になります。
病院	Q8は本部で一括採用のためわからない。但し毎年10人以上の看護師を採用している。
病院	なるべく卒業後に技術面は入職後取得するかしらないが、患者とのコミュニケーション能力は確立して入職してきてもらいたいと考えます。
病院	知識・技術・精神力も大事ですが、看護師としての人間力は学生同士や先生との関わりの中で大きく成長すると思います。
病院	現在毎年新卒者を採用していますが、精神的に弱い人が多く、指導面で苦慮することがあります。むずかしいとは思いますが、是非精神面についても大学教育の中で培っていただきたいと思ひます。
病院	新学部学科設置計画の基礎資料について、可能であれば知りたい。
病院	看護の基礎教育はとても重要だと感じています。実践は病院で教えていきますので、志や考え方、その他基礎となるものをお教え頂き、就職してほしいと考えます。よろしくお願ひします。
病院	看護学校乱立の中での開校は特徴を打ち出さねばならないと思ひます。
病院	新卒者の採用は現場においては新人教育をしていますが、できるだけ現場対応が早くできるNsの育成を望みます。現状では、夜勤ができるまでになるのは、かなりの月日を要します。（個人差もありますが）
病院	多様な社会を乗り越えられる質の高い看護学生を育成していただきたい
病院	新卒で入職して頂く事ができるよう、教育プログラム作成していきたい。60床の病院に入職してもう地域に密着した病院を教育の中でアピールしてほしい。
病院	看護職員はこの先も需要に供給が追いつかない状況が続くと思われる。しかし社会全体で労働力が低下する中で看護職の担い手が充足されることも難しいと思う。医療介護福祉を総合的に提供出来る様な看護職の育成が期待される。
病院	Q7について 当院は小規模病院で新卒はとっていません。既卒者のみなので答えになってないかもしれません。出身校にはこだわりません。
病院	原則、新卒採用をしていないので、既卒であれば貴校出身者の採用はあります。
病院	地域包括ケアシステムが推進されていく中、大病院だけでなく地域医療に興味を持ち貢献する看護職の育成についてもお願いしたいと思ひます。
病院	医療に特化した大学に看護学部が設置されるのですから知識・実践力に長けた人材が輩出されると期待しています。採用の件でお世話になると思ひます。是非ともよろしくお願ひ致します。
病院	当院は精神科単科ということもあり、新人の入職者はほぼ0名です。ニーズがあれば新人教育システムを立ち上げなくてはと考へています。
病院	Q6のような人材を育てて欲しい
病院	薬剤師の求人もお願ひしたいと思ひています。
病院	現在看護師に求められる事は（特に病院勤務）ある程度の専門性と考へます。（認知症・感染症・ガン・在宅看護等）
病院	今後いろんな情報がありましたら、ぜひとも御教示下さい。（薬学部も含め）

施設種類	ご意見・ご要望
病院	大学教育方針としても都市部の総合病院を勧められるので大学卒業の看護師は、地方の中小病院には入職してくれない。
地域包括センター	Q8 は欠員が生じた場合
地域包括センター	包括支援センターにおいては医療・介護・福祉全般にわたる知識が必要とされるので、経験者を採用したい。
地域包括センター	包括では看護業務はありません。介護予防の観点・服薬管理・緊急時の対応など幅広い視点が必要です。
地域包括センター	貴校に限らず、特定の大学を優遇しての採用はしておりません。福岡県内の看護大学は充足しており、市町村実習においても福岡県保健師協議会公衆衛生看護学実習連絡協議会への加盟学部を受入としております。
地域包括センター	高齢分野に関心のある看護師が非常に少ない印象です。実習や見学等ウェルカムですのでぜひ。
地域包括センター	毎年の採用はありませんので、Q8 にはお答えできかねます。包括支援センターでは新卒の採用は現時点では検討しておりません。
地域包括センター	高齢者福祉分野へ看護師等の就労は非常に厳しいものとなっています。この分野で活躍できる人材をぜひともお願い致します。
その他	当院はホスピス緩和ケアの専門病院であり、経験年数5年以上の者を採用条件としており新卒の採用はしておりません。

○施設種別クロス集計

Q1 施設の種別 × Q2-1 在籍数（看護師）

上段:件数 下段:%		Q1 施設の種別				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q2-1 在籍 数（看護師）	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	0名	5	-	5	-	-
		3.1	-	22.7	-	-
	1～20名	24	12	10	-	2
		14.7	8.8	45.5	-	50.0
	21～40名	27	24	1	-	2
		16.6	17.5	4.5	-	50.0
	41～60名	24	24	-	-	-
		14.7	17.5	-	-	-
	61～80名	16	16	-	-	-
		9.8	11.7	-	-	-
	81～100名	14	14	-	-	-
		8.6	10.2	-	-	-
	101～120名	8	8	-	-	-
		4.9	5.8	-	-	-
	121～140名	10	10	-	-	-
		6.1	7.3	-	-	-
	141～160名	6	6	-	-	-
		3.7	4.4	-	-	-
	161～180名	5	5	-	-	-
		3.1	3.6	-	-	-
	181～200名	2	2	-	-	-
		1.2	1.5	-	-	-
	201名以上	13	13	-	-	-
		8.0	9.5	-	-	-
	不明	9	3	6	-	-
		5.5	2.2	27.3	-	-

Q1 施設の種類 × Q2-2 在籍数（保健師）

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q2-2 在籍 数（保健師）	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	0名	82	78	1	-	3
		50.3	56.9	4.5	-	75.0
	1名	27	15	12	-	-
		16.6	10.9	54.5	-	-
	2名	12	8	4	-	-
		7.4	5.8	18.2	-	-
	3名	10	9	1	-	-
		6.1	6.6	4.5	-	-
	4名	3	3	-	-	-
		1.8	2.2	-	-	-
	5名	1	-	1	-	-
		0.6	-	4.5	-	-
	6名	2	2	-	-	-
		1.2	1.5	-	-	-
	7名	1	1	-	-	-
		0.6	0.7	-	-	-
	8名	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
	9名	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
	10名以上	2	2	-	-	-
		1.2	1.5	-	-	-
	不明	23	19	3	-	1
		14.1	13.9	13.6	-	25.0

Q1 施設の種類 × Q2-3 在籍数（助産師）

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q2-3 在籍 数（助産師）	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	0名	121	109	9	-	3
		74.2	79.6	40.9	-	75.0
	1～10名	3	3	-	-	-
		1.8	2.2	-	-	-
	11～20名	3	3	-	-	-
		1.8	2.2	-	-	-
	21～30名	1	1	-	-	-
		0.6	0.7	-	-	-
	31名以上	2	2	-	-	-
		1.2	1.5	-	-	-
	不明	33	19	13	-	1
		20.2	13.9	59.1	-	25

Q1 施設の種類 × Q3-1 充足状況（看護師）

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q3-1 充 足 状 況 （ 看 護 師 ）	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	充足している	56	43	9	-	4
		34.4	31.4	40.9	-	100.0
	若干不足してい る	53	52	1	-	-
		32.5	38.0	4.5	-	-
	不足している	38	37	1	-	-
		23.3	27.0	4.5	-	-
	非常に不足して いる	5	4	1	-	-
		3.1	2.9	4.5	-	-
	該当する職種は 採用していない	8	1	7	-	-
		4.9	0.7	31.8	-	-
	不明	3	-	3	-	-
		1.8	-	13.6	-	-

Q1 施設の種類 × Q3-2 充足状況（保健師）

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q3-2 充足状況 (保健師)	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	充足している	34	29	5	-	-
		20.9	21.2	22.7	-	-
	若干不足している	12	6	6	-	-
		7.4	4.4	27.3	-	-
	不足している	7	1	6	-	-
		4.3	0.7	27.3	-	-
	非常に不足している	2	-	2	-	-
		1.2	-	9.1	-	-
	該当する職種は 採用していない	71	69	-	-	2
		43.6	50.4	-	-	50.0
不明	37	32	3	-	2	
	22.7	23.4	13.6	-	50.0	

Q1 施設の種類 × Q3-3 充足状況（助産師）

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q3-3 充足状況 (助産師)	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	充足している	13	12	1	-	-
		8.0	8.8	4.5	-	-
	若干不足している	1	1	-	-	-
		0.6	0.7	-	-	-
	不足している	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
	非常に不足している	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
	該当する職種は 採用していない	102	86	14	-	2
		62.6	62.8	63.6	-	50.0
不明	47	38	7	-	2	
	28.8	27.7	31.8	-	50.0	

Q1 施設の種類 × Q4 看護師・保健師・助産師養成学科の必要性

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q4 看護師・ 保健師・助産 師養成学科の 必要性	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	非常に必要性を 感じる	49	36	13	-	-
		30.1	26.3	59.1	-	-
	必要性を感じる	68	59	7	-	2
		41.7	43.1	31.8	-	
	ある程度の必要 性を感じる	37	34	1	-	2
		22.7	24.8	4.5	-	50.0
	必要性を感じな い	8	7	1	-	-
		4.9	5.1	4.5	-	-
不明	1	1	-	-	-	
	0.6	0.7	-	-	-	

Q1 施設の種類 × Q5 今後の採用方針

上段：件数 下段：%		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q5 今後 の採用方 針	全体	163	137	22	-	4
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	毎年、安定的に採用し ていくと思う	53	51	2	-	-
		32.5	37.2	9.1	-	-
	ある程度、安定的に採 用していくと思う	37	35	2	-	-
		22.7	25.5	9.1	-	-
	増員が必要になったと きに、採用を考える	31	21	9	-	1
		19.0	15.3	40.9	-	25.0
	欠員が出た場合に、採 用を考える	39	30	7	-	2
		23.9	21.9	31.8	-	50.0
採用は考えていない	3	-	2	-	1	
	1.8	-	9.1	-	25.0	
不明	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	

Q1 施設の種類 × Q6-A 看護学科の特色について（リーダーシップと側隠の情）

		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括センター	介護老人保健施設	その他
Q6-A 看護学科の特色について （リーダーシップと側隠の情）	全体	160	137	20	-	3
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	とても魅力を感じる	77	64	12	-	1
		48.1	46.7	60.0	-	33.3
	ある程度魅力を感じる	67	58	7	-	2
		41.9	42.3	35.0	-	66.7
	あまり魅力を感じない	8	7	1	-	-
		5.0	5.1	5.0	-	-
	全く魅力を感じない	2	2	-	-	-
		1.3	1.5	-	-	-
不明	6	6	-	-	-	
	3.8	4.4	-	-	-	

Q1 施設の種類 × Q6-B 看護学科の特色について（多職種協働）

		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括センター	介護老人保健施設	その他
Q6-B 看護学科の特色について （多職種協働）	全体	160	137	20	-	3
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	とても魅力を感じる	111	91	17	-	-
		69.4	66.4	85.0	-	-
	ある程度魅力を感じる	41	38	3	-	-
		25.6	27.7	15.0	-	-
	あまり魅力を感じない	2	2	-	-	-
		1.3	1.5	-	-	-
	全く魅力を感じない	1	1	-	-	-
		0.6	0.7	-	-	-
不明	5	5	-	-	-	
	3.1	-	-	-	-	

Q1 施設の種類 × Q6-C 看護学科の特色について（基礎的な看護実践能力）

		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q6-C 看護学科の特色について （基礎的な看護実践能力）	全体	160	137	20	-	3
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	とても魅力を感じる	95	83	10	-	2
		59.4	60.6	50.0	-	66.7
	ある程度魅力を感じる	55	45	9	-	1
		34.4	32.8	45.0	-	33.3
	あまり魅力を感じない	5	4	1	-	-
		3.1	2.9	5.0	-	-
	全く魅力を感じない	1	1	-	-	-
		0.6	0.7	-	-	-
不明	4	4	-	-	-	
	2.5	2.9	-	-	-	

Q1 施設の種類 × Q6-D 看護学科の特色について（薬物療法）

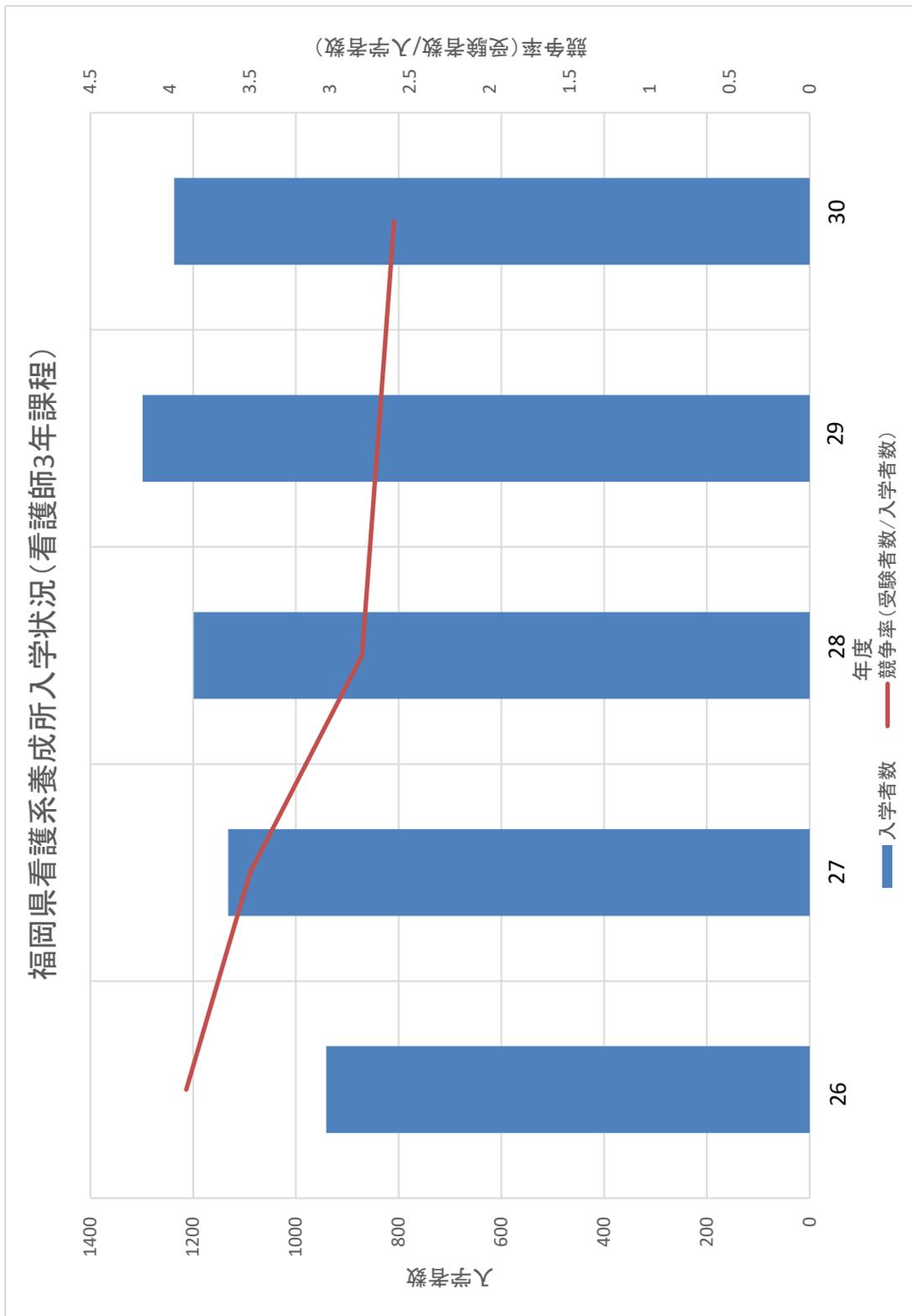
		Q1 施設の種類				
		合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q6-D 看護学科の特色について （薬物療法）	全体	160	137	20	-	3
		100.0	100.0	100.0	-	100.0
	とても魅力を感じる	64	54	9	-	1
		40.0	39.4	45.0	-	33.3
	ある程度魅力を感じる	73	61	10	-	2
		45.6	44.5	50.0	-	66.7
	あまり魅力を感じない	16	15	1	-	-
		10.0	10.9	5.0	-	-
	全く魅力を感じない	1	1	-	-	-
		0.6	0.7	-	-	-
不明	6	6	-	-	-	
	3.8	4.4	-	-	-	

Q1 施設の種類 × Q7 卒業生の採用希望

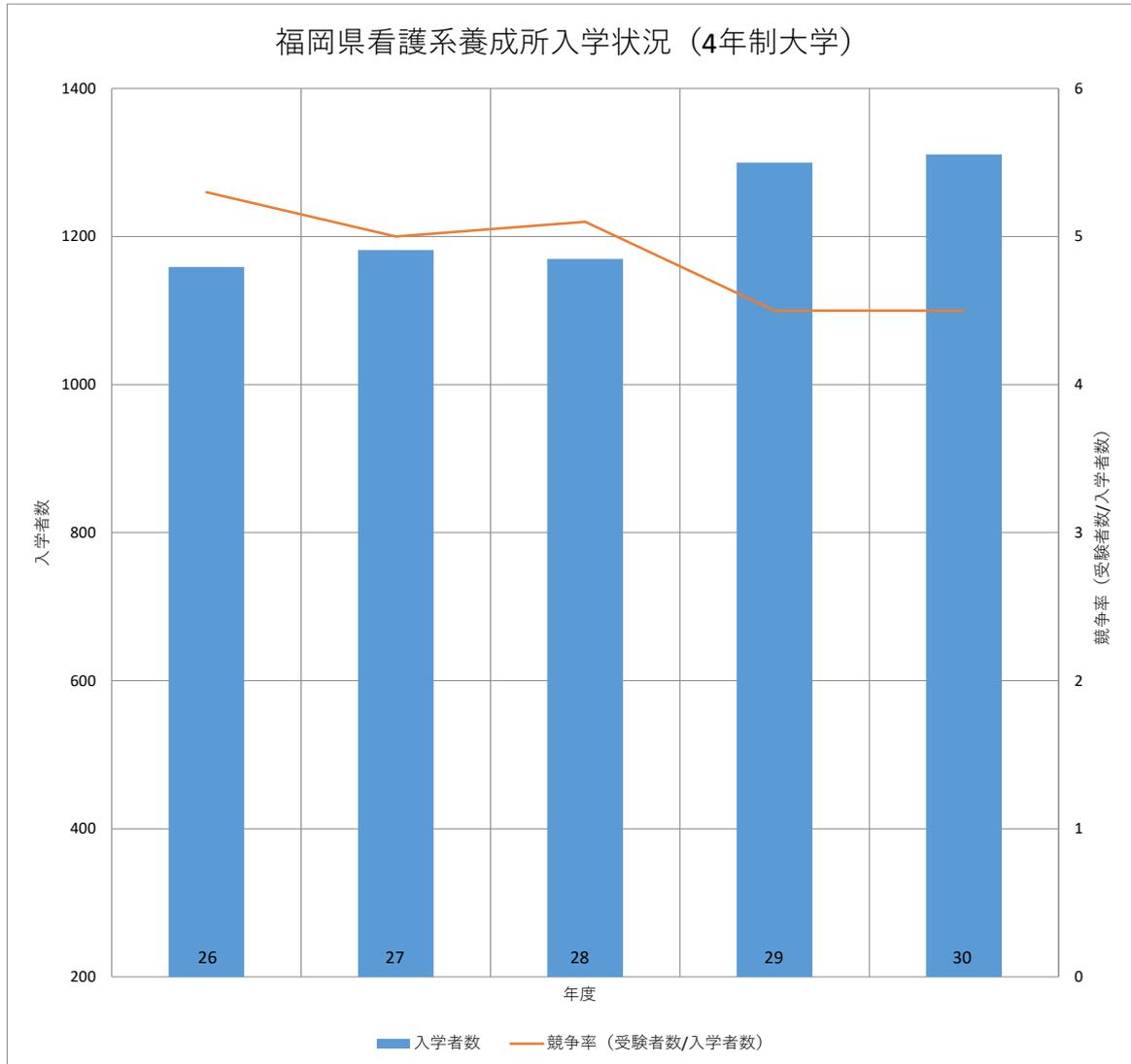
		上段：件数 下段：%	Q1 施設の種類				
			合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q7 卒業生 の採用希望	全体		160	137	20	-	3
			100.0	100.0	100.0	-	100.0
	採用したい		55	50	5	-	-
			34.4	36.5	25.0	-	-
	採用を検討したい		80	68	11	-	1
			50.0	49.6	55.0	-	33.3
	採用は考えない		22	17	4	-	1
			13.8	12.4	20.0	-	33.3
	不明		3	2	-	-	1
			1.9	1.5	-	-	33.3

Q1 施設の種類 × Q8 年間採用想定人数

		上段：件数 下段：%	Q1 施設の種類				
			合計	病院	地域包括 センター	介護老人 保健施設	その他
Q8 年間採 用想定人数	全体		135	118	16	-	1
			100.0	100.0	100.0	-	100.0
	1名		56	43	12	-	1
			41.5	36.4	75.0	-	100.0
	2名		36	35	1	-	-
			26.7	29.7	6.3	-	-
	3名		22	22	-	-	-
			16.3	18.6	-	-	-
	4名以上		4	4	-	-	-
			3.0	3.4	-	-	-
	不明		17	14	3	-	-
			12.6	11.9	18.8	-	-



出典：福岡県看護協会



出典：福岡県看護協会

## 平成30年度学校養成所入学状況、都道府県別(看護師3年課程)

	入学試験状況								
	学校数	総定員	1学年定員	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	競争率	充足率
全国	558	87,667	28,802	76,935	73,107	36,901	27,963	2.6	97.1
01北海道	35	4,791	1,597	4,725	4,521	2,173	1,477	3.1	92.5
02青森県	2	270	90	219	210	142	90	2.3	100
03岩手県	7	786	262	711	697	384	257	2.7	98.1
04宮城県	6	960	320	1,084	1,048	408	322	3.3	100.6
05秋田県	5	630	210	526	492	268	212	2.3	101
06山形県	6	720	240	584	572	376	244	2.3	101.7
07福島県	13	1,645	535	924	906	634	505	1.8	94.4
08茨城県	16	2,250	750	1,441	1,350	823	717	1.9	95.6
09栃木県	11	1,860	620	1,066	1,048	808	590	1.8	95.2
10群馬県	10	1,485	495	960	936	593	461	2	93.1
11埼玉県	24	3,820	1,250	3,308	3,067	1,471	1,213	2.5	97
12千葉県	20	3,090	1,020	2,495	2,297	1,196	1,045	2.2	102.5
13東京都	33	6,340	2,080	6,478	6,120	2,716	2,083	2.9	100.1
14神奈川県	26	5,775	1,885	4,680	4,381	2,168	1,809	2.4	96
15新潟県	14	2,270	730	1,403	1,327	957	709	1.9	97.1
16富山県	6	900	380	898	864	510	335	2.6	88.2
17石川県	7	1,128	361	862	820	485	291	2.8	80.6
18福井県	4	475	160	373	355	206	142	2.5	88.8
19山梨県	5	990	330	576	562	416	308	1.8	93.3
20長野県	10	1,336	430	1,138	1,068	597	427	2.5	99.3
21岐阜県	6	675	225	546	533	301	215	2.5	95.6
22静岡県	16	2,241	747	2,283	2,203	1,041	733	3	98.1
23愛知県	38	5,410	1,710	6,236	5,788	2,700	1,688	3.4	98.7
24三重県	11	1,455	485	1,110	1,063	641	492	2.2	101.4
25滋賀県	10	1,240	400	1,228	1,123	521	365	3.1	91.3
26京都府	14	1,985	635	1,887	1,783	790	645	2.8	101.6
27大阪府	37	6,854	2,278	8,543	8,125	2,808	2,303	3.5	101.1
28兵庫県	18	2,610	870	3,137	2,978	1,182	855	3.5	98.3
29奈良県	10	1,290	430	1,179	1,106	512	433	2.6	100.7
30和歌山県	8	940	340	818	736	395	331	2.2	97.4
31鳥取県	4	585	195	431	420	260	178	2.4	91.3
32島根県	4	660	220	391	382	296	200	1.9	90.9
33岡山県	15	2,840	920	1,833	1,827	1,095	874	2.1	95
34広島県	9	1,445	455	1,169	1,118	638	456	2.5	100.2
35山口県	8	1,315	425	757	734	515	414	1.8	97.4
36徳島県	3	360	120	283	275	149	102	2.7	85
37香川県	5	1,100	315	419	410	343	264	1.6	83.8
38愛媛県	9	1,170	350	560	540	428	304	1.8	86.9
39高知県	6	765	255	504	488	322	262	1.9	102.7
40福岡県	24	3,766	1,242	3,311	3,192	1,570	1,237	2.6	99.6
41佐賀県	5	640	200	550	540	279	201	2.7	100.5
42長崎県	3	570	190	416	400	280	194	2.1	102.1
43熊本県	8	1,320	440	866	850	543	440	1.9	100
44大分県	2	390	130	258	255	184	125	2	96.2
45宮崎県	7	1,020	340	607	589	457	334	1.8	98.2
46鹿児島県	13	2,060	660	1,020	995	725	585	1.7	88.6
47沖縄県	5	1,440	480	2,142	2,013	595	496	4.1	103.3

出典:「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」(厚生労働省)を加工して作成

## 平成30年度学校養成所入学状況、都道府県別(4年制大学)

	入学試験状況								
	学校数	総定員	1学年定員	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	競争率	充足率
全国	280	95,253	23,840	148,577	136,415	45,558	25,048	5.4	105.1
01北海道	13	3,988	997	4,946	4,647	2,096	1,105	4.2	110.8
02青森県	6	1,840	460	1,209	1,050	683	473	2.2	102.8
03岩手県	3	1,040	260	874	714	357	261	2.7	100.4
04宮城県	4	1,300	325	1,471	1,223	478	323	3.8	99.4
05秋田県	3	880	220	853	725	363	241	3	109.5
06山形県	2	492	123	407	315	127	124	2.5	100.8
07福島県	2	656	164	533	421	242	164	2.6	100
08茨城県	5	1,440	360	943	877	539	396	2.2	110
09栃木県	4	1,560	390	1,694	1,678	743	392	4.3	100.5
10群馬県	7	2,400	600	2,800	2,641	1,132	647	4.1	107.8
11埼玉県	11	4,300	1,075	7,372	6,813	2,101	1,180	5.8	109.8
12千葉県	18	6,980	1,745	8,464	8,025	3,175	1,705	4.7	97.7
13東京都	26	9,964	2,511	23,689	22,266	5,634	2,601	8.6	103.6
14神奈川県	12	4,360	1,090	7,452	6,983	2,048	1,111	6.3	101.9
15新潟県	6	1,488	372	1,601	1,325	606	372	3.6	100
16富山県	1	320	80	270	183	82	81	2.3	101.3
17石川県	5	1,440	360	1,794	1,460	623	382	3.8	106.1
18福井県	4	880	220	1,477	1,109	314	245	4.5	111.4
19山梨県	3	960	240	836	666	351	255	2.6	106.3
20長野県	3	960	240	769	661	328	247	2.7	102.9
21岐阜県	8	2,320	580	2,887	2,614	1,291	618	4.2	106.6
22静岡県	5	2,120	530	2,762	2,641	1,043	553	4.8	104.3
23愛知県	14	5,420	1,355	13,382	12,479	3,455	1,426	8.8	105.2
24三重県	4	1,440	360	1,977	1,584	625	378	4.2	105
25滋賀県	3	840	210	714	555	273	217	2.6	103.3
26京都府	9	2,660	665	6,736	6,487	1,667	693	9.4	104.2
27大阪府	16	5,690	1,430	14,427	13,577	2,894	1,520	8.9	106.3
28兵庫県	15	5,280	1,320	10,436	9,781	2,701	1,465	6.7	111
29奈良県	4	1,300	325	4,087	4,012	721	342	11.7	105.2
30和歌山県	2	680	170	743	665	224	185	3.6	108.8
31鳥取県	2	640	160	438	330	215	171	1.9	106.9
32島根県	2	560	140	516	367	153	143	2.6	102.1
33岡山県	6	1,760	440	2,072	1,737	783	475	3.7	108
34広島県	8	3,180	795	2,974	2,743	1,654	848	3.2	106.7
35山口県	3	860	215	901	622	293	202	3.1	94
36徳島県	3	1,040	260	841	731	488	307	2.4	118.1
37香川県	2	520	130	483	402	140	135	3	103.8
38愛媛県	4	1,180	295	1,097	902	479	270	3.3	91.5
39高知県	2	560	140	530	389	151	144	2.7	102.9
40福岡県	13	4,875	1,218	6,241	5,921	2,498	1,311	4.5	107.6
41佐賀県	2	600	150	478	410	214	155	2.6	103.3
42長崎県	3	820	205	672	512	261	205	2.5	100
43熊本県	3	1,080	270	1,250	1,225	564	312	3.9	115.6
44大分県	2	560	140	531	399	161	143	2.8	102.1
45宮崎県	2	640	160	616	431	169	162	2.7	101.3
46鹿児島県	2	500	125	512	444	168	139	3.2	111.2
47沖縄県	3	880	220	820	673	251	224	3	101.8

出典:「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」(厚生労働省)